

母校と卒業生同士をつなぐ

校友 タイムス

元気と笑顔を直送
全国校友が東北に集う

Vol. **436**

平成27年 新春



宮城県・松島海岸から全国支部交歓会会場ホテルを望む

CONTENTS

Specials

- P.01 内山会長 平成27年 年頭あいさつ
- P.03 学園理事長・各学校長からのメッセージ
- P.05 平成26年度 全国支部交歓会in東北(報告)
- P.08 平成27年度 全国支部交歓会(7月4日開催)のご案内
- P.09 常翔学園中学校・高等学校校友会 活動NOW!

- P.19 学校別校友会の活動
- P.24 支部だより「北から南から」
- P.31 叙勲・褒章受章者の紹介
- P.32 賛助金ご協力者芳名録
- P.33 課外活動成績
- P.34 青年部イベント報告

絆を進化させ、新たな活動へ

うちやまたかゆき

大阪工業大学学園校友会 会長 内山 喬之

平成27年、新年を寿ぎお慶び申し上げます。昨年は、スポーツ界での日本人アスリートの大活躍、富士山や日本料理の世界（文化）遺産登録など共に喜び、勇気と活力をいただきました。反面、記録的な大雨や連続した台風の襲来、御嶽山の噴火など自然災害が多発し尊い命が失われました。偉大な自然の力を改めて思い知らされた気がします。

学園校友会では、5月の理事会で役員改選を行い、再度会長職を仰せつかりました。今一度気を引き締めまい進じてまいります

ので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。7月に開催した東北での全国支部交歓会は、予想を遙かに上回る参加者を得て、幹事支部である東北支部のご協力により盛大かつ一体感が感じられる素晴らしい会となりました。

母校学園でも7月に役員改選があり、校友の久禮哲郎理事長が全会一致で再選されました。学園創立100周年に向け、諸施策を推し進められることでしょう。

今年度運営方針の 着実な実行に向けて

■賛助金

今年度の実績は他ページに記述のとおりですが、予算計上の目標額に向けて一層のご理解とご協力をお願いします。

■各校友会との連携強化

常翔学園内の9校友会の会長会議を開催し、方向性を協議します。

■学園校友会の名称変更

すでに高校校友会は「常翔学園中学校・高等学校校友会」の名称に変更し活動をしている反面、学園校友会については「大阪工業大学」の名称を残してほしいとの意見が多数寄せられているため、必要性や喫緊性に鑑み、慎重かつ積極的に検討を続けます。

■支部活性化へのチャレンジ

青年層や女性校友の積極的参加を促進しつつ、活動停滞支部への支援や支部未設置地域の整理など、当該地域在住校友への働きかけを進めます。本件も数年先の課題であり、積極的に取り組みます。

校友会の 今後の方向性について

18歳人口の激減期、即ち2018年問題は全国の大学の命運がかかっていると言っても過言ではありません。学園校友会としても、常翔学園の更なる隆盛のため、校友の立場からあらゆる支援を継続していくことはもとより、校友会の実績を再評価し、新たな目標の設定と事業の推進が必要な時期にきているのではないかと考えています。

例えば、社会で活躍する先輩校友の情報を収集・共有化し、活用を図って若い校友や現役学生への支援に結びつけます。具体的には必要な情報提供や悩みの相談、技術伝承、研修会の開催などが考えられます。これらがシステム化されれば、次世代、またその先の世代へと繋がっていきます。そのポイントは、若い校友のニーズを適時、適所的に確に把握することであり、校友だけではなく学園・学校と一体で取り組むことが不可欠となります。

校友会活動に 関心を

若い世代からの声は大変貴重なものです。そのために校友会からさまざまな情報を発信しますので、まずは目を通していただきたいと思います。パソコンや携帯電話など各ツールを活用し、ツイッターではフォロワーにもなっていただし、そして校友会に対していろいろな思いを発信してください。これにより気付きが生まれ、新たな取り組みに結びついていくことが理想です。

幅広い年齢層から校友会に関心を持っていただければ参加者が増え、校友会が活性化し、学園の発展にも繋がっていくのではと思います。

今年も校友の皆様方には、ますますご健勝で幸多き年となりますよう祈念いたします。

本部理事会報告

役員改選で内山会長を再選

学園校友会の最高決議機関である理事会が、平成26年5月に開催された。任期満了に伴う役員改選では内山喬之氏（工大C44）が会長に再選され、平成26・27年度の本部役員体制が承認された。



平成 26年度 理事会

- 開催日 平成26年5月24日（土）
- 場所 学園大宮西校地
- 出席理事 本部棟会議室
- 議長 平岡総務副部長

平成26年度 運営方針

- 一 学園創立100周年に向けて、学園校友会として自主財源を確保しつつ、展開すべき事業について検討し、活動する。
- 一 現役学生・生徒および卒業後間もない校友との交流を促進し、広く学園校友会のPRを図るとともに学園校友会活動への参加促進を図る。
- 一 仮称・常翔学園連合校友会の結成に向けて、摂南大学および広島国際大学の各校友会との連携を強化する。また学園校友会の名称について検討を進める。
- 一 支部の活性化に向けた支援を推進し、学園校友会の発展を図る。

平成25年度 学園校友会会計決算 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)				
【収入の部】 (単位:円)				
款	予 算	決 算	比 較	
援助金	53,000,000	53,000,000	0	
諸収入	9,010,000	10,190,497	1,180,497	
繰入金	4,000,000	4,000,000	0	
合 計	66,010,000	67,190,497	1,180,497	
【支出の部】 (単位:円) △は超過額を示す				
款	予 算	決 算	比 較	
本部費	19,360,000	18,098,988	1,261,012	
組織費	10,506,000	8,766,708	1,739,292	
事業費	7,910,000	6,376,635	1,533,365	
広報渉外費	16,610,000	14,606,902	2,003,098	
青年部費	1,400,000	1,281,441	118,559	
交付金	6,000,000	6,000,000	0	
寄付金	10,000	0	10,000	
予備費	500,000	64,843	435,157	
諸支出金	3,714,000	11,994,980	△ 8,280,980	
合 計	66,010,000	67,190,497	△ 1,180,497	

平成26年度 学園校友会会計予算 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)				
【収入の部】 (単位:円) △は減額を示す				
款	25年度予算	26年度予算	比 較	
援助金	53,000,000	53,000,000	0	
諸収入	9,010,000	8,640,000	△ 370,000	
繰入金	4,000,000	14,000,000	10,000,000	
合 計	66,010,000	75,640,000	9,630,000	
【支出の部】 (単位:円) △は減額を示す				
款	25年度予算	26年度予算	比 較	
本部費	19,360,000	19,710,000	350,000	
組織費	10,506,000	11,836,000	1,330,000	
事業費	7,910,000	5,740,000	△ 2,170,000	
広報渉外費	16,610,000	13,480,000	△ 3,130,000	
青年部費	1,400,000	1,400,000	0	
交付金	6,000,000	8,000,000	2,000,000	
寄付金	10,000	10,000	0	
予備費	500,000	500,000	0	
諸支出金	3,714,000	14,964,000	11,250,000	
合 計	66,010,000	75,640,000	9,630,000	

の選出および出納長、事務局長の任命についての提案があり、全会一致で承認された。内山会長は再任挨拶と所信表明を行い、改めて責任を感じるとともに心が引き締まる思いである。平成26年度の予算は、期限付措置であった東日本大震災への寄付金による支部援助金減額措置が平成25年度で解除されたこと、消費税がアップされたことなどにより増加傾向であるが理解をいただき、収支バランスを図るため賛助金にご協力願いたい」と引き続き支援を呼びかけた。

その後、新執行部からの平成26年度運営方針および会計予算についての提案が承認され、議事は終了。

意見交換会では、最初に中出東北支部理事から全国支部交歓会についてのあいさつのもと、支部活性化に向けてどのように支部活動への参加者を増やしていくかについて、多数の理事から現状を交えて活発な意見が寄せられた。

久禮哲郎

での趣旨を継承しつつ、学校間の「連携」と新たな「戦略」をキーワードにイノベーションを創出し、教職員と共により透明性の高い経営を推し進めます。まず、大阪工業大学は2017年春開設の「梅田キャンパス」構想、摂南大学は大学創立40周年事業、広島国際大学は量から質への転換を目指す改革プランを、それぞれ展開いたします。常翔学園中学・高校と常翔啓光学園中学・高校は、各々の教育の特色を生かし、設置大学との連携をさらに強めます。各キャンパスのアメニティの充実を図り、これまで以上に魅力ある学びの環境を実現してまいります。

皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

校友の皆様、新年おめでとございます
皆様には平素より多大のご支援を賜り厚く
お礼申し上げます。

摂南大学は、本年創立40周年を迎えます。
1975年に工学部1学部でスタートしまし
ましたが、多くの改革を実行し、現在7学
部13学科、大学院6研究科10専攻を擁
する総合大学となりました。現代社会は
極めて困難な多くの問題を抱えています。
本学は「持続可能な社会」の実現を目指
して、今後も弛むことなく改革を推進
いたします。

今日、グローバル人材の育成が急務とな
っていますが、摂南大学では、学生教職
員をはじめ、すべての関係者が自律性
と社会的知性を高めるとともに、グロ
ーカル(Global×Local)な視点に
立ち、大学・地域社会間の連携をはじ
め、多様な連携を基盤にして、視野の
広い循環型グローバル貢献を目指して
います。

本年も教職員一同、建学の精神を胸に、
最善を尽くします。校友の皆様には倍
旧のご支援を賜りますようお願い申し
上げます。

摂南大学 学長

A black and white portrait of Professor Shigeo Kato, President of Setsunan University. He is an elderly man with glasses, smiling, wearing a dark suit, white shirt, and a striped tie. The background is slightly blurred, showing what appears to be a bookshelf.

創立40周年を
迎える

大阪工業大学 学長

A black and white portrait of Professor Shigeo Kuroki, President of Osaka Institute of Technology. He is an older man with thinning grey hair, wearing glasses, a white shirt, a dark patterned tie, and a dark suit jacket. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is a plain, light grey.

大阪工業大学 学長

井上 正崇

新年明けましておめでとうございます。

校友の皆様には、平素より本学の活動に何かと温かいご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

学園創立100周年を見据え、本学は少子高齢化が進む社会が求めるインバートタイプな人材育成の強化を進めています。学生を自律的な学習意欲に向わせる密度の高い教育を目指して、様々なプロジェクト活動や多様なPBL教育を全学的に展開しています。これらの活動のグローバル化は年々進み、夏休みには百数十人の学生が海外で実践的な活動や研究を行いました。

また独創的な発想と国際感覚でイノベーションを創出できる人材育成拠点としてロ波特クス&デザインセンターを開設しました。我が国の企業や社会が抱える課題を解決するため、発想力豊かに国際感覚を持って、新しい流れを生み出す活動を行います。このセンターはいずれ梅田キャンパスに展開する本学の教育研究活動の目玉にしたいと考えています。

校友の皆様には本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

大島 国祭大学 学長

A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, smiling. He is wearing a dark pinstriped suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. The background is a plain, light color.

広島国際大学 学長

秋山實利

さて、わが国は世界に先駆けて高齢化が進み、そのような中であつて少子化やグローバル化への対応、地域社会のあり方や安心できる社会の実現等、多くの課題を抱えています。そうした課題解決に対して大学の役割が大きくクローズアップされています。

このような社会情勢の中で、本学は質の高い教育を行い、学生が一層成長できる場を提供する必要があると考え、教育改革を重点課題に掲げて取り組んでいます。

具体的には、様々な分野の専門職が協力し、最善の治療やケアにあたるチーム医療を実践することを目的とした専門職連携教育を深化させるとともに、カリキュラム改革や教育環境の整備を行います。こうした教育を通じて有為の学生を育成し、社会と共に歩むことで、地域社会に貢献していきたいと考えております。

校友の皆様方におかれましては、今後とも温かいご支援とご協力のほどお願い申し上げます。

常翔学園中学校・高等学校 校長

常翔学園中学校・高等学校 校長

北尾元一

皆様、明けましておめでとうございます。
平素より本校の教育活動に何かとご支援を
賜り、心より感謝申し上げます。

常翔学園高校は校名を改称して今年で8年目を迎えます。昨年は2011年に開校しました常翔学園中学校の1期生が高校の1貫コースへと内部進学し、高校では新たな教育が始まりました。高校から入学する生徒の学力レベルも年々向上し、昨年は京都大学の現役合格を筆頭に国公立大学の合格者も増加しました。また、併設大学への進学も高大連携教育を通じ、生徒たちの学びに対する意欲も増し、学力も向上しています。本校では、明確な目的意識を持った進学の実現により、将来、実社会で活躍できる人材の育成を教育理念に掲げ、ただ単に進学実績を伸ばすだけでなく、今盛んに叫ばれています課題解決、問題解決型学習を中心としたキャリア教育を充実させ、地域から評価される進学校になることを目指しています。

皆様には、今後とも倍旧のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

時代が求める 人材育成拠点

大阪工業大学 学長

A black and white portrait of Professor Shigeo Kuroki, President of Osaka Institute of Technology. He is an older man with thinning grey hair, wearing glasses, a white shirt, a dark patterned tie, and a dark suit jacket. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is a plain, light grey.

大阪工業大学 学長

井上 正崇

新年明けましておめでとうございます。

校友の皆様には、平素より本学の活動に何かと温かいご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

学園創立100周年を見据え、本学は少子高齢化が進む社会が求めるインバートタイプな人材育成の強化を進めています。学生を自律的な学習意欲に向わせる密度の高い教育を目指して、様々なプロジェクト活動や多様なPBL教育を全学的に展開しています。これらの活動のグローバル化は年々進み、夏休みには百数十人の学生が海外で実践的な活動や研究を行いました。

また独創的な発想と国際感覚でイノベーションを創出できる人材育成拠点としてロ波特クス&デザインセンターを開設しました。我が国の企業や社会が抱える課題を解決するため、発想力豊かに国際感覚を持って、新しい流れを生み出す活動を行います。このセンターはいずれ梅田キャンパスに展開する本学の教育研究活動の目玉にしたいと考えています。

校友の皆様には本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

とらなる躍進を
目指して

常翔啓
光學園中學校・高等学校校長

A black and white portrait of Hironori Tokoro, a middle-aged man with dark hair, wearing a dark pinstriped suit, a white shirt, and a light-colored patterned tie. He is smiling slightly and looking towards the camera. The background is a blurred interior setting with a window.

常翔啓光学園中学校・高等学校 校長

里村裕

新年明けましておめでとうございます。

本校は法人合併で常翔学園内の設置校となつて2年が過ぎようとしています。校友の皆様には本校に多大なご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本校は校方の地にあつて50数年の歴史を持ち、人間力育成教育に伝統と定評を頂戴している学校ですが、2007年に連携協定を締結し、学園内グループ校として再スタートしました。学園からの支援を得て校舎の建替など学習環境の整備を図りました。今年3月には中学から6年間の一貫教育を受けた生徒が初めて卒業します。社会で活躍するという目的意識をしっかりとした生徒が、卒業後も先輩に続いて頑張ってくれることを期待しています。

本校は工大の情報科学部、摂大の薬学部、看護学部と地理的に近く、中高大連携の様々な教育でお世話になっています。本校教職員が丸となってさらなるまい進に努める所存ですので、今後とも校友の皆様には、何卒、ご厚誼ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

Smart and Human

摂南大学



◆法学部 ◆外国語学部
◆経済学部 ◆経営学部
◆理工学部 ◆薬学部 ◆看護学部

入試のポイント

- インターネット出願割引(スマートフォン・タブレット)を実施!
- 「センター前期」は、国公立大(前期)の合格発表を確認してから手続可!
- 「一般前期A」「センター前期」入試成績優秀者には特別奨学金を給付!

2015年度入試日程

入試区分		試験日	インターネット出願期限
一般入試	前期		
センター試験 利用入試	前期		
	後期		

インターネット出願期限日の翌日のみ、本学入試部(慶良川キャンパス)にて
出願書類の受付のみを行います(9:00~17:00)。
※2月9日の募集学部・学科は文系学部と理工学部住環境デザイン学科のみ。



常翔学園
みらいを つくる つたえる まもる。

大阪工業大学

OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

◆工学部

◆情報科学部

◆知的財産学部

特待生制度が充実!

前期日程は学費(入学金・諸会費を除く)が4年間全額、4年間半額または1年間半額免除になる特待生枠が最大210人

2015年度一般入試日程

	入試区分	試験日
前期	A日程(AC日程)	2015年1月30日(金)・1月31日(土) 試験日自由選択制
	B日程(BC日程)	2015年2月4日(水)
	C日程	【大学入試センター試験利用入試】本学独自の学力検査などは課しません
後期	後期日程	2015年3月6日(金)
	C日程	【大学入試センター試験利用入試】本学独自の学力検査などは課しません

※一般入試前期AC日程はA日程と、BC日程はB日程と同時に実施します。
(AC・BC日程は、個別試験と大学入試センター試験の併用型入試です)

総会・全国支部交歓会を 東北・松島で開催

初の開催となった東北の地に、全国から3000人を超える「家族」が集結

東日本大震災から3年が経過し、今もなお復興の途上にある東北へたくさんの元気を届けようと、平成26年度の全国支部交歓会が日本三景である宮城県・松島で開催された。全国支部交歓会48年の歴史の中で初の開催となった東北の地に、九州・宮崎県など全国各地から総勢334名の校友・来賓が降り立ち、互いの絆を確かめ合った。

日本三景・松島の風光に 心癒される

平成26年7月5日（土）、穏やかな松島湾を眼下に望むホテル松島大観荘で平成26年度総会全国支部交歓会が開催された。ホテルに入ると目に飛び込むのは美しい島々の景色。遠方からの校友も長旅の疲れを癒されたことだろう。通常総会は地元新聞社による取材記者も入る中、前年度の行事・事業報告、会計決算・監査報告、今年度の運営方針、会計予算報告などが滞りなく執り行われた。その後、震災復興についての講演会が開催された。

震災からの 早期復興を願い開会

交歓会は開会に先立ち、平成26年1月に

ご逝去された学園の坂口前理事長と東日本大震災により亡くなられた方々へ黙祷を捧げた。その後、村田事業部長の高らかな開会宣言により定刻に始まった。

内山会長によるあいさつでは、「自身の目で被災の現状を見て深く記憶に留め、また我々の気持ちを被災地へ少しでも届けるために東北での開催を決定した。ぜひ東北を元氣付けたい」と述べられ、会場から盛大な拍手が送られた。学園来賓を代表して久禮理事長からは、「昨今教育を取り巻く環境が激変してきている。政府



の成長戦略の中にも教育環境の改善やグローバル人材の輩出などが盛り込まれ、学園としても梅田の新キャンパスを起爆剤とし、教職員一丸となって取り組んでいく。学園が将来にわたって繁栄できるように、皆様からのご支援をお願いしたい」とのお話をいただいた。東北支部・中出支部長から「今回聞くこと、見ることを地域の防災に生かしてほしい。今宵は存分に楽しめるよう東北支部がホストを務める」との歓迎のあいさつに続き、山崎相談役による「講演会で

人と人との繋がりが深いほど災害に強い町づくりができるという話があったが、学園校友会はまさに絆そのものである。この地が立派に復興を遂げることを祈念する」との言葉とともに乾杯の発声で歓談が始まった。

会場内が一つになって 「すずめ踊り」を堪能

会の中盤、アトラクションとして、青葉城落成の際に伊達政宗の前で泉州・堺の石工職人が踊ったことが起源とされる「すずめ踊り」が披露された。色鮮やかな法被に身を包んだ老若男女の踊り手たちが舞台から飛び出すと、小気味よいテンポと躍動感あふれる身振りに観賞していた校友たちも次々に誘われ、会場内が一つとなって踊った。

すずめ踊りの余韻が残る中、恒例の青年部による支部紹介が始まると、会場内の熱気はさらに高まった。田村青年部長らにより、北から南へ支部名が読み上げられていくと、各支部とも待ってましたとばかりに趣向を凝らした返答でそれに応えた。



来年開催の地 神戸での再会を誓う

瞬く間に時が過ぎ、幸せをかき集める「伝統の熊手」が、今回幹事支部を務めた

終宴に際し恒例の校友会の歌を合唱するところ、サプライズゲストとして歌手の高橋樺子さん来場の紹介があった。3000人を超える割れんばかりの拍手により



サプライズゲストの登場に 一同感動

8支部を代表して村上六甲支部長へしつかりと手渡された。阪神・淡路大震災から20年が経ち、復興を遂げた神戸で元気に集うことを約束した。最後に、東北支部に対し感謝の意を込めて盛大な拍手が送られた。



平成26年度総会・全国支部交歓会 支部別参加者一覧

支部名等	人数	支部名等	人数
北海道	0	宮城県	3
東北	17	取根山	1
関東	21	島備	8
富山	4	広島安	0
北陸	3	山口川	2
北福	1	山島	2
愛知	5	香徳	2
岐阜	0	愛媛	6
三河	2	高知	0
滋賀	7	高北	2
京都	3	福岡	3
奈良	9	佐賀	0
和歌山	8	福岡	3
高松	3	長崎	0
茨城	5	熊本	3
栃木	3	大分	2
群馬	1	熊崎	1
豊田	0	宮崎	2
愛知	2	鹿児島	0
池田	3		
枚方	3		
交野	17		
交野	1		
交野	2		
交野	5		
交野	1		
交野	3		
交野	0		
交野	14		
交野	7		
交野	5		
交野	0		
交野	2		
交野	0		
交野	9		
交野	0		
交野	5		
交野	8		
交野	2		
交野	1		
交野	5		
交野	3		
交野	0		
交野	0		
交野	5		
交野	8		
交野	2		
交野	1		
交野	5		
交野	3		
交野	0		

※校友のみをカウント

株式会社イトーキ

URL <http://www.itoki.jp/>

常翔啓光学園中学校・高等学校

中学校入試要項				高等学校入試要項			
募集人員	■特進(選抜)コース:30名 ■特進コース:60名			募集人員	特進コースI類(選抜) 35名		
入試日	A日程 1月17日(土) 8:30~	B日程 1月18日(日) 16:00~	C日程 1月21日(水) 8:30~	募集人員	特進コースII類 70名		
					進学コース 105名		
出願期間	A日程・B日程・C日程 2014年12月10日(水)~2015年1月10日(土) ※いずれも当日消印有効			入試日	2015年2月10日(火)		
	A日程:2014年12月10日(水)~2015年1月15日(木) B日程:2014年12月10日(水)~2015年1月17日(土) C日程:2014年12月10日(水)~2015年1月20日(火) ■詳しくはHPをご覧ください。			出願期間	2015年1月22日(木)~1月29日(木) 10:00~16:00 ■土・日は除く。本校窓口へ直接出願		
合否発表日	A日程 1月18日(日)*	B日程 1月20日(火)*	C日程 1月22日(木)*	入試教科	国語・数学・英語・理科・社会		
	※いずれも本校HP			合否発表日	2015年2月13日(金)12:00発送		

お問い合わせ先

入試部 TEL.(072) 807-6632

常翔啓光学園中学校・高等学校

検索

常翔学園中学校・高等学校

中学校入試要項				高等学校入試要項			
募集人員	I類 — 30名	II類 — 70名		募集人員	スーパーコース 35名		
入試日	A日程 1月17日(土) 9:00~	B日程(午前) 1月18日(日) 9:00~	B日程(午後) 1月18日(日) 15:30~	募集人員	特進コース 120名		
出願期間	2014年12月18日(木)~2015年1月10日(土)必着 ■詳しくはHPをご覧ください。			募集人員	薬学・医療系進学コース 40名		
入試教科	A日程 3科・2科選択 国語・算数・理科	B日程(午前・午後) 国語・算数		募集人員	文理進学コース 240名		
合否発表日	A日程 1月18日(日)*	B日程(午前・午後) 1月19日(月)*		募集人員	入試日 2015年2月10日(火)		
	※いずれも本校HP			募集人員	出願期間 2015年1月23日(金)~1月29日(木) 9:30~16:00 ■土・日は除く。本校窓口へ直接出願		
				募集人員	入試教科 国語・数学・英語・理科・社会		
				募集人員	合否発表日 2015年2月13日(金)郵送		

お問い合わせ先

入試部 TEL.(06) 6954-4436

常翔学園中学校・高等学校

検索

常翔学園 広島国際大学

◆心理学部 ◆医療栄養学部 ◆看護学部 ◆薬学部(6年制) ◆医療経営学部
◆総合リハビリテーション学部 ◆医療福祉学部 ◆保健医療学部

2015年4月 8学部10学科12専攻に。
2015年4月 東広島キャンパスに心理学部が誕生!(2015年4月設置)

2015年度入試日程			
入試種別	募集学部	出願期間	試験日
一般入試前期A日程	全学部	1月9日(金)~1月23日(金)	1月30日(金)、1月31日(土) 両日受験可
一般入試前期B日程 (特待生入試実施)		1月9日(金)~2月4日(水)	2月11日(水)・2月12日(木) 両日受験可
一般入試前期BC方式		「一般入試前期B日程」と同じ (一般入試前期B日程・大学入試センター試験)	
一般入試後期		2月23日(月)~3月9日(月)	3月17日(火)
大学入試センター試験利用入試	前期 後期	1月9日(金)~2月4日(水) 2月23日(月)~3月9日(月)	本学での個別学力試験は 課さない

お問い合わせ先

入試センター フリーダイヤル 0120-55-1659 <http://www.hirokoku-u.ac.jp>

震災復興に関する講演会

現地校友が様々な方法での復興支援状況や体験談を語る

総会に引き続き、東日本大震災からの復興に関する「講演会」を開催した。

まず東北支部の4人より話があり、喜岡章氏(工大B45)は福島県での放射能除染について様々な手法を用いて取り組むも、原発より70km離れた地域ですらなかなか作業が進まない現状について話した。次に岡田大典氏(工大C48)は、地震発生直後の混乱の中での行動や、実際に津波に遭遇して車ごと流された時の状況、甚大な被害を受けた仙台港の岸壁復旧工事について説明。また、鶴重佐雄氏(工大C40)は除染にかかる初期調査や除染作業現場の苦労などについて詳細に語った。最後に西川英春氏(工大C47)は岩手県沿岸での瓦礫処理について、津波堆積物の処理に関する映像とともに紹介した。

続いて、東北工業大学教授で校友でもある今西肇氏(工大院C51)より「復興大学という新たな復興支援の取り組み」をテーマに講演をいただいた。文部科学省承認の復興大学で推進本部長を務め、復興支援コーディネータとして被災した約400社を訪問。各社とも販売経路の確保や技術継承、風評被害などの問題を抱えるも、沿岸部と内陸部では復興に向けた課題に差異があることなどの説明があった。また大学における役割として「大学の理念やビジョンをいかに社会貢献に結び付けていくかが大切である」と熱く語った。



南三陸町を中心に被災地を視察

現状を記憶に残し心に刻む

全国支部交歓会を東北・松島で開催するにあたり、翌日に被災地を視察するバスツアーを開催した。

当初の予定を大きく上回る144人がツアーに参加し、大型バス4台が満席となった。ホテルを出発し、まずは松島を巡る遊覧船に乗り、仁王島や伊達政宗が形の良さに感激したと言われる千貫島などの多島美に見入った。船内ではスタッフによる島々の説明とともに、震災当日から今日までの道のりや防災についての話があり「震災によってもたらされた数々の被害影響のなかで、唯一良かったことがある。それは津波によつて海の底がさらわれて綺麗になったことだ」と言葉に、一同感慨深い様子だった。

海からの視察を終えると、次に南三陸町へ向かった。内陸から海に近づくにつれ、平地に建物がなくなっていく。そして現地で被災経験者の語り部の方と合流して小高い丘の上にある戸倉中学校の被災校舎や被害の跡が生々しく残る防災対策庁舎を視察し、手を合わせた。また、多くの写真とともに「日ごろからの防災意識の有無によつて生死が分かれた」「いまだに何千人の方が不便な避難所生活を送っている」と、実体験に基づく話はテレビでは決して伝えきれないものがあり、そこに自然災害の恐ろしさを後世に伝えようとする強い意志を感じた。



太平洋を間近に望むホテル観洋で昼食を取った後は、南三陸さん商店街で買い物をした。ここでは獲れたての魚貝類や地元の名産品を扱うお店のほか、整骨院や散髪屋など地元住民のためのお店も軒を連ねている。応援するつもりが、地元の方々のとびきりの笑顔にこちらが逆に元気をいただく形となった。最後に仙台市街へ移動して閑上地区を視察。津波により全てが流された風景を目の当たりにし、人間の無力さを感じた。今回添乗いただいたバスガイドさんの実家もここにあり「形としてはなくなったが記憶の中にはずっと残っている。悲しんでいるだけではいけない」と言う凛々しい姿に、明日に向かって歩みを進める強さを見た。今回のツアーでは多くのことを感じ、また学ぶことができ、一日も早い復興を願い現地を後にした。



平成27年度総会・全国支部交歓会のご案内

HYOGO

豊穰の五国 兵庫へ

溢れる街・神戸で開催



兵庫県は古代、摂津・播磨・但馬・丹波・淡路の5つの国からなり、海や山から大いなる自然の恵みを受けてきました。今日もそれぞれが独自のすばらしい地域文化と風土を育み、魅力に溢れた街がいたるところに点在しています。その中でも、古くから国際交流の窓口であり今も異国情緒が漂う神戸市で、平成27年度の全国支部交歓会が開催されます。

平成7年に発生した阪神・淡路大震災から20年が経ち、多くの人たちの想いが詰まった神戸。会場の近くには開港当時に外国船の荷揚げ港として造られたメリケン波止場跡や、風見鶏の館などがある北野異人館街のほか、少し足を延ばせば日本の酒どころ「灘五郷」があります。

西洋文化が上陸してきたかつての時代に想いを馳せ、そして100万ドルの夜景に乾杯しませんか。兵庫県の8支部が一丸となってみなさんを迎える準備を進めていますので、ぜひお気軽にご参加ください。

概要

■日時 2015年(平成27年)7月4日(土)

総会：午後4時15分～4時45分

歓迎コンサート：午後5時00分～5時45分

交歓会：午後6時00分～8時00分

■会場 ホテルオークラ神戸

〒650-0042 兵庫県神戸市中央区波止場町2-1

TEL：078-333-0111 FAX：078-333-6673

http://www.kobe.hotelokura.co.jp/

アクセス JR・阪神「元町」駅より徒歩10分 市営地下鉄「みなと元町」駅より徒歩5分
三宮バスターミナル(JR三宮駅前南・ミント神戸1階)からシャトルバスが運行しています

■参加費

8,000円【日帰り】

申込先：学園校友会事務局

TEL：06-6955-6662

FAX：06-6955-1412

※申込期限等については、別途学園

校友会ホームページにて案内するほか、全国の支部長宛てにご案内します。

延みつき
コンサート開催

えん・みつき(工大B47卒)
大阪工大工業経営学科卒業後、アメリカに留学。本場のリズム&ブルース、ジャズの影響を強く受ける。家業である電気工事会社の社長を長く務めたあと、2006年にシャンソン歌手として本格デビュー。



青年会準備会

青年会準備会が発足 校友会に若いパワーを

平成26年10月18日(土)、学園大阪センター「ラウンジ翔」にて青年会準備会を開催した。
青年会は、本会における役員の若返りを目的としている。具体的には「若い校友の、若い校友による、若い校友のための会」として、卒業後数年の校友間の交流を活性化するために様々な参加型イベントの企画・運営を行なっていく。

会の発足にあたり、田代教諭の計らいのもと7人の卒業生が集まった。準備会実施に先立ち、堀井会長から校友会の目的や青年会への期待について話がいった。続いて、板倉組織部長から、準備会における協議内容について案内があった。
準備会では、参加者から積極的な発言・提案があり、次の内容での実施が承認された。

- ① 本会の名称
「常翔好友クラブ」
- ② 担当役員
小原優香組織部長(H16卒)
- ③ 今後の活動方針

準備会終了後、引き続き懇親会を行い、参加者の近況や校友会活動に対する質問などについて話し合った。役員と若い卒業生との間で年齢差を超えた交流を行うことができ、名残惜しくも散会した。



常翔学園中学校・高等学校校友会総会

平成25年度総会の模様

平成25年10月12日(土)、阪急ターミナルスクエア・17にて常翔学園高等学校校友会の総会を開催した。総会は、前年度事業報告、決算・監査報告および今年度運営方針・予算の報告を行い、終了後に、ラグビー部監督・野上先生の講演会を行なった。

続いて行われた懇親会では、堀井会長の挨拶に続き来賓を代表して、北尾校長先生からご祝辞をいただいた。宴は内山学園校友会長の乾杯で始まり、会員同士の近況報告等で大いに盛り上がった。今回は母校の校友教諭の参加も多く、実りあるひと時を過ごし、来年の再会を約束して散会した。



平成26年度・総会開催案内

■ 日 時
平成27年2月28日(土)
総 会：17:30～ 懇親会：18:00～

■ 場 所
ホテル阪神
〒553-0003 大阪市福島区福島5-6-16
TEL 06-6344-1661(代表) JR環状線「福島駅」下車すぐ

■ 会 費
6,000円(20代の方と女性は3,000円)

■ 申込期限
2月16日(月)
※詳しくは<http://highs-josho.koudai-kai.jp/>を参照

■ 申 込 先
学園校友会事務局 ☎06-6955-6662(担当:北川)

常翔学園中学校・高等学校校友会

活動 なう
now!

常翔学園中学校・高等学校文化祭

Josh o Cafe OPEN

平成26年9月20日(土)・21日(日)、常翔学園中学校・高等学校文化祭にて、常翔学園中学校・高等学校校友会による「Josh o Cafe」を出店した。

「Josh o Cafe」は、文化祭参加者の憩いの場として腰を落し着け休憩できる空間を作り出すことを目的に出店を始めた。コーヒー等の飲み物は安価で提供し、お茶菓子をサービスで無料にしている。今年で3度目の出店を迎え、ゆつくりとくつろげる空間を作り出すことに毎年努力している。

今回は、在校生・卒業生(校友)の協力を得て昭和50年代以降の卒業アルバムを陳列し、かつての高等学校学舎や周辺の写真パネルを展示することで、当時の雰囲気を楽しめる展示品に力を入れた。また、スタッフの増員を図り、飲料の提供時間短縮が達成できた。その中でも、卒業後2年目の校友の協力を得ることができ、若さあふれる接客でより良いサービスを提供できた。

さらに、父母後援会で組織するソフトボールクラブのユニフォームやトロフィーの展示も行い、他の展示品と比べ異色であったのが、それに興味を引かれる来店者も多く、スタッフの苦笑する場面も見られた。
来店者は、卒業アルバムを見て、若き日の自身の姿に歓談も絶えず、時間も忘れて話し込む姿も見られ、母校のありし日の姿に感銘を受けている様子が伺えた。

校友会関係者では、大先輩方の来店もあり、出店のお祝いの言葉とともに、今後の校友会活動への励ましがあつた。
文化祭は全体的に盛況のまま終わりを迎えた。今後も、中学校・高等学校行事にも積極的に参加していくことで、在校生やその父母・卒業生へ校友会活動の情報を発信し、活性化を図っていきたい。



**世界で配電制御の
革新を続けるテラサキ**

90 Anniversary
5本の羽は、5つの事業を柱に100周年へ向けてはばたくていく決意を表しています。

■ 船舶用システム製品
■ 産業用システム製品
■ 機器(ブレーカ)製品
■ 医療関連製品
■ エンジニアリング及びライフサイクルサービス

寺崎電気産業株式会社
〒545-0021 大阪市阿倍野区南町7-2-10
TEL: (06) 6692-1131(大代表) FAX: (06) 6692-2122
<http://www.terasaki.co.jp/>

HAO
HATTORI ARCHITECTS OFFICE

たえず新しい可能性に挑戦し、
1つ1つを大切な作品であると心にきざみ、
建物の機能性、経済性、芸術性を追求します。

服部建築事務所
〒530-0041
本社 大阪事務所
大阪市北区天神橋2丁目3番3号
TEL: 06-6357-3434
FAX: 06-6357-3848
<http://www.hattori-ao.com>

**先進の機器を融合させた
快適ビジネス環境を提供します**

情報通信ネットワーク
IP電話、IP-PBX機器
FAX、複合機、パソコン
セキュリティ機器
ネットワーク構築

電源設備
太陽光発電システム
UPS、発電機システム
直流電源システム
空調・照明システム

コンピュータ応用機器
コールセンターシステム
遠隔映像監視システム
入退室管理システム
テレビ会議システム

Dynamic & Soft
Suita. 株式会社 スイタ情報システム
URL: <http://www.suita.co.jp> 代表取締役 荒居 新蔵
大阪本社: 〒531-0076 大阪市北区大淀中2丁目1番1号 TEL 06-6453-9411
東京本社: 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目6番2号 TEL 03-3431-7511

YM-Beautiful

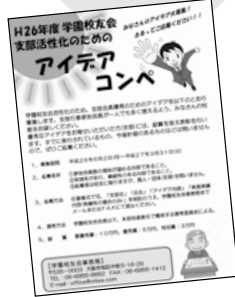
**手すり、ノンスリップ、コーナー保護材など
建物の安全空間を演出する製品メーカーです。**

ワイエム工業株式会社
代表取締役社長 山路 高純

本社・工場 〒547-0005 大阪市平野区加美西1丁目9番7号
TEL 06-6795-5353 FAX 06-6792-1695

営業所 札幌・盛岡・仙台・東京・横浜・名古屋・大阪・広島・福岡
<http://www.ym-k.co.jp>

今年度もコンペを
開催中です。
皆様からのご応募を
お待ちしております！



最優秀賞 ● 東播支部 10万円
特 別 賞 ● 愛知県支部 3万円

―支部を活性化させる方策はないだろうか。学園校友会本部では、運営方針にも掲げ日々検討を重ねていた。各支部では試行錯誤のうえ、さまざまな取り組みが行われており、成功事例も多々ある。そこで学園校友会では「支部活性化のためのアイデアコンペ」を企画した。一昨年岡山で開催された全国支部交歓会にて発表し、昨年度末までアイデアを募った。平成26年2月に選考委員会を設置。4月17日に委員会が開催され、応募のあった4件から各賞を選出。5月の理事会で発表と表彰状・副賞の贈呈があった。

支部活性化のための アイデアコンペ を実施

第1回



大阪工業大学 ホームカミングデー2014

HCD
HOME COMING DAY

10月25日(土)

大阪工業大学
大宮キャンパス



校友、久しぶりの 母校で絆を確かめる

大阪工業大学と大阪工業大学校友会の共催による「ホームカミングデー（HCD）2014」を10月25日（土）に大宮キャンパスで開催しました。2回目の開催となる今回も卒業後20年とそれ以降10年この節目の年を迎えられた校友をメインゲストとして、ご家族とともに招待し、その他の校友も含め220人を超える参加者を迎えることができました。ご家族の中には、ご高齢のお母さまも参加され、大変微笑ましく感じると同時に感激をされました。

今回は、午後からの開催とし、歓迎セレモニーは現役学生が司会進行を務め、ウインドアンサンブル部員による演奏で開会式に華を添えてもらいました。新企画として「高齢化社会に役立つ人にやさしいロボット」と題して、工学部ロボット工学科の筒井教授による講演会を開催。講演終了後も、校友から熱心

ホームカミングデー実行委員長
北條 勝彦（大阪工業大学校友会 会長）

な質問がありました。そのあとのキャンパス見学ツアーでは、校友のグループを3つのコースに分けて現役学生に案内役を担当いただき、校友からも現役学生からもお互いに触れ合えることができてよかったとの感想を聞いています。このことは、HCDの大切な目的の一つが達成されたものと思われまます。

全体交流会では、学園の久禮理事長や井上工大学長をお迎えし、グリークラブOB有志によるコーラス、キャンパス見学ツアーのスタンブライリー参加者への抽選会、応援団による学歌歌唱などで盛り上がりしました。

大学の多大なるご協力のもと、無事HCD2014を終えることができました。実行委員をはじめ、参加いただいた校友の皆様方に感謝申し上げます。来年もさらに充実したHCDができるように期待したいと思っています。

当日スケジュール

- 13:00 受付開始
- 14:00 歓迎セレモニー
- 14:40 講演会
「高齢化社会に役立つ人にやさしいロボット」
講師 筒井 博司 教授
(大阪工科大学部ロボット工学科)
- 15:30 キャンパス見学ツアー
- 16:30 全体交流会(懇親会)

受賞イベント 報告

最優秀賞・東播支部からの提案は、支部会員とその家族そして現役工大生が参加する画期的なもので、目玉は市民レガッタへの参加である。学生課を通じて在学学生に案内をするともに、早期から工大体育会漕艇部の監督にも協力要請し、当日に部員を派遣いただいた。

平成26年7月27日(日)に実施されたこのイベントには、支部会員20人とそのご家族、校友会青年部から1人、地元在住の工大生が1人、現役漕艇部員5人の計34人が参加。メインである「加古川市民レガッタ」に舵手付きフォアで4クルーが初級部門にエントリーし、そのうち一艇が何と優勝！

全てのチーム名に「大阪工業大学」の名を

付け、加古川市民にかなりアピールできたのでは。競技のあとは、同会場でのバーベキューを楽しんだ。コンロ、食材の準備は万全だったにもかかわらず、肝心の炭を買い忘れたというハプニングもご愛嬌で、学生も含め参加者は皆、大満足の一日を過ごした。



建物に 新しい生命力を 吹き込みます。

私たちメックスは、快適環境の創出・情報化対応・省エネルギー対応など、建築・設備に関するあらゆるシステムの構築・リニューアルを展開する、総合設備のスペシャリスト集団です。

■業務内容
電気設備工事・電気通信設備工事・計装設備工事・空調設備工事・衛生設備工事・消防設備工事・建築工事・機械器具設置工事・リニューアル工事の設計・施工・メンテナンス



株式会社 メックス

本社 〒537-0024 大阪市東成区東小橋1丁目13番13号
TEL: 06 (6976) 0541 FAX: 06 (6976) 1660
支店 京都・神戸・姫路・滋賀・奈良

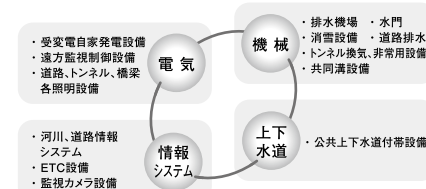
最適設計

満足な工事

当社のCS・3つの柱

24時間の
サービス体制

“人々の安全と財産を守るため”



株式会社 東峯技術コンサルタント
建設コンサルタント(電気電子・機械・下水道部門)
建設コンサルタント(建設6611号) 代表取締役 河野 隆章
URL http://www.toho-c.co.jp MAIL info@toho-c.co.jp

本社 大阪市浪速区幸町1丁目2番21号 TEL: 06-6567-2690
関東営業所 横浜市中区元浜町3丁目21番2号 TEL: 045-228-9262
中部営業所 名古屋市中区丸の内3丁目21番25号 TEL: 052-265-6146
九州営業所 福岡市東区香椎4丁目15番25号 TEL: 092-663-8163
奈良営業所 奈良市四條大路南町21番7号 TEL: 0742-30-3480
札幌営業所 札幌市北区北6条西6丁目2番地24号 TEL: 011-299-2144

FUJITSU

あなたを、まんやかに。

富士通がめざす ICT は、そう、人がまんなか。
つくりたいのは、あなたのための明日です。

shaping tomorrow with you

夢をかたちに



北陸支部 名誉顧問 米田昭夫 相談役 新井重男・河上祐順 長田 齊・右近久喜 堀野順治・池田壽男 理事 宮崎喜昌 支部長 東 正幸 副支部長 高 政俊・酒井行雄 事務局長 恒川 泰 事務局 西村博司・田井芳洋 野崎健二・池多時道 監 査 野村哲司	大阪工業大学学園校友会関東支部 広島国際大学校友会関東支部 東 芳 会 会 長 石垣 英明 (DS41) 会 員 一 同	北海道支部 支 部 長 中 谷 暁 生 副支部長 岡 孟 ” 高 橋 陽 一 幹 事 岡 山 豊 昌 会 計 橋 本 信 昭 監 査 山 下 政 紀 ” 原 田 裕 功	学校法人常翔学園 理 事 長 久 禮 哲 郎 大坂工業大学 学 長 井 上 正 崇 摂南大学 学 長 今 井 光 規 広島国際大学 学 長 秋 山 實 利 常翔学園 中学・高校 校長 北 尾 元 一 常翔啓光学園 中学・高校 校長 里 村 裕
福井県支部 顧 問 井 伊 俊 朗 支 部 長 阿 戸 元 宏 副支部長 藤 澤 寛 ” 藤 田 章 事 務 局 小 野 田 利 憲	富山県支部 名誉顧問 太田 澄 相談役 中田昭夫・此川阜二夫 林 富男・関口孝志 ” 荒木 甫・小川秀明 支 部 長 河合初男 副支部長 高島麟太・明吉幹雄 ” 新木清治 事務局長 石永裕明 事 務 局 福田正伸・高林博俊 ” 森 登・出戸端讓 ” 水島喜和・藤原芳人 監 査 高柳昌人・平田 智	東北支部 支部長・理事 中 出 和 人 (C46) 昨年は全国支部交歓会にご参加を頂き、有難うございました。 事務局 〒981-1245 宮城県名取市ゆりが丘1-8-13 岡田賢一 (C47) TEL 022-386-2284	
奈良県支部 顧 問 田 中 英 至 相 談 役 村 本 昌 亮 ” 真 野 昌 彦 ” 西 川 康 均 支 部 長 味 波 亨 副支部長 山 上 雄 平 ” 鳥 井 晃 ” 梶 本 裕 幹 事 長 西 田 弘 事務局長 池 田 活 会 計 本 田 義 副 会 計 山 本 友 幹 事 岡 東 義 会計監査 高 山 光 ” 中 尾 政 幸 ” 尾 七 隆	滋賀県支部 支 部 長 馬場敏一 副支部長 守野清六・白井勝好 ” 藪本俊作・嶋林 勉 ” 小野 周・西村健治	三重県支部 顧 問 落 合 弘 明 ” 奥 井 明 男 ” 瀨 木 慧 忠 支 部 長 中 尾 光 修 副支部長 藪 中 敏 也 ” 中 伊 東 之 事務局長 伊 大 森 哲 会 計 大 山 耕 監 査 山 川 孝 ” 今 井 孝 明	愛知県支部 支 部 長 浅 菜 宝 明 副支部長 中 野 辰 英 会 計 多 々 内 丈 雄 事 務 局
箕面支部 会 員 一 同	和歌山県支部 支 部 長 高 井 保 二 〒641-0055 和歌山市和歌川町6-36 TEL 073-444-7273	茨木支部 顧 問 上田嘉夫 相 談 役 加藤秀治・藤井為之 ” 美崎良史・奥野 保 参 与 太田 澄 支 部 長 織田幹範 副支部長 緒方博光・藤井康之 青年部長 中野 剛 会計監査 矢延正信 幹 事 長 加藤真一 常任幹事 池上春雄・大西善明・河野勝則 木原芳彦・正田照夫・高木雄一郎 田中那華男・中田恵三・永石辰一 西田善章・橋本善治・長谷川昌弘 藤井啓文・前田富久兄・吉田 浩 吉田宣郎・河村康弘	京都府支部 支 部 長 川 嶋 昌 幹
	豊中支部 会 員 一 同 事務局 〒560-0022 豊中市北桜塚1-2-1 TEL 06-6841-0361	高槻支部 名誉顧問 江村利雄 支 部 長 根来道德 副支部長 吉田嘉治 ” 藤田頼夫 幹 事 長 杉原 尚 事務局・会計 福山史朗 監 査 長野幸一・稲垣芳広 参 与 吉田達雄・中田政春 山下捷雙・中尾鐵之丞 上西嘉男	
	池田支部 相 談 役 藤田善久・原田明治 ” 勝又国雄・清水正雄 支 部 長 前田 敏 副支部長 小林義典 幹 事 長 福井康二 副幹事長 南 哲夫 書 記 中村久士 会 計 片山正彦 監 査 星川光弘・三原光治 青年部長 東本秀彦	吹田支部 支 部 長 藤 井 之 孟 事務所 〒564-0038 吹田市南清和園町7-11 (株)藤井精密内(藤井之孟) TEL 06-6317-1345	摂津支部 支 部 長 樋 上 幸 夫 事務所 〒566-0046 摂津市別府1-7-9 TEL 06-6349-0579

情報を
お寄せください!!

母校への想いを同じくする首長や議員として活躍されている校友の皆様
の情報収集に努めています。選挙時
には支部を通じて申請を受け、檄文
や激励電報などの対応を行なってい
ます。

祝
選挙当選者

平成26年に実施された選挙で、校友が
再選されました。心からお慶び申し上げ、ご紹介します。
(判明分のみ掲載)

選挙日	役 職	氏 名	卒科年
4月13日(日)	徳島県三好郡東みよし町長	川原 義朗(かわはら・よしろう)	工大A47
4月20日(日)	河内長野市議会議員	丹羽 実(にわ・みのる)	工大E53
4月27日(日)	奈良県宇陀市長	竹内 幹郎(たけうち・みきお)	工大C47

大淀会レポート

大淀会春のゴルフコンペ

春日 時・平成26年4月24日(木)
場所…宝塚クラシックゴルフ倶楽部

当日は、天候にも恵まれてまさにゴルフ日和となり、早朝のスタートにもかかわらず7組・26人が参加した。『コースは変化に富んで、フェアウェイの幅もあるので豪快なショットが打て、打ち下ろしや谷越えがありスコアはまとまりやすい』とのコースPR通り、なかなか難しく苦労の多いコースながら、アウト・イン共に30台で上がった先輩もあり、ハイレベルなコンペとなった。ホールアウト後の懇親会で成績発表を行い、優勝・藤井健太郎氏(工大A43)〔グロス93／NET69〕、準優勝・萩原健久氏(高専A39)〔グロス90／NET70〕、3位・堀田稔氏(高校C38)〔グロス82／NET71.3〕はじめ、それぞれに賞品が贈られた。次回開催の案内後、散会した。(藤原長彦)

学園 & 大淀会合同ゴルフコンペ

日時・平成26年10月30日(木)
場所…聖丘カントリー倶楽部

学園教職員との合同ゴルフコンペは今回で記念すべき10回目を迎えた。そこで、例年8月に開催してきたものを、より多くの教職員が参加できるよう今回から学園創立記念日の開催とした。そのおかげで学園からは久禮理事長や井上工大学長、里村常翔啓光学園中高校長をはじめ22人に参加いただき、校友を含め総勢74人が集まった。

当日は秋晴れに恵まれ、絶好のゴルフ日和となった。会場となった聖丘カントリー倶楽部は広大な羽曳野丘陵に27ホールを有し、巧みに配された木立やグリーン、池など戦略性の高いホールで日ごろの練習の成果を競い合った。砂の撒かれたグリーンに悪戦苦闘し、また「フォアー」の声が多々聞かれるシーンもあったが、終始和やかなラウンドとなった。

表彰式ではステッキなどの豪華賞品が多数用意され、飛び賞として設定されていた「学長賞」は久禮理事長が獲得。拍手喝采のなか井上工大学長から国産松茸が贈呈された。優勝は山口忠俊氏(工大A43)〔グロス94／NET70.2〕が収め、今回新調された優勝カップを手にした。また、取り切りとなったこれまでの優勝カップは、過去10回のうち7回以上参加されている方を対象とし、今回

平成27年度の「大淀会」開催日程が決定!!

大淀会
春のゴルフコンペ
開催日
平成27年
4月21日(火)
8:21スタート
場 所:能勢カントリー倶楽部
(兵庫県川西市東畦野長尾1-3)

学園 & 大淀会合同
ゴルフコンペ
開催日
平成27年
10月30日(金)
※場所および時間などの詳細は改めてご案内いたします

最も成績の良かった
工大学生部長の西
川出教授(グロス74
／NET73)が持ち
帰った。

最後に幹事から
次回以降も学園創
立記念日に合同ゴ
ルフコンペを開催
することが報告され、
今後さらに親睦の
輪が広がっていくこ
とが期待される。

最も成績の良かった
工大学生部長の西
川出教授(グロス74
／NET73)が持ち
帰った。



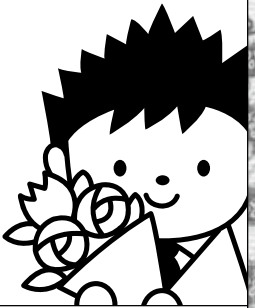
岡山県支部 支 部 長 板 矢 文 雄 (C43) 副支部長 橋 本 明 廣 (A46) ” 三 垣 千 秋 (C48) 副支部長 兼 事 務 局 長 畑 尚 (C56)	島根県支部 顧 問 原 正 雄・中 村 宏 支 部 長 石 田 正 勉 副支部長 石 川 輝 海・鐘 築 一 雄 ” 梶 谷 宗 克・杉 原 徹 幹 事 長 高 尾 進 二 事 務 局 長 安 達 盛 二	鳥取県支部 支 部 長 澤 田 廉 路 副支部長(東部) 滝 山 耕 一 副支部長(中部) 鈴 木 由 記 夫 副支部長(西部) 松 本 耕 紀	西宮支部 に:二十三から八十三歳 し:生涯通した友になる の:飲んで語ろう み:みんなでつなごう や:やっぱり楽しい校友会 西宮支部では、皆さんのご参加をお待ちしております。 TEL 090-4645-3179 (平野) 支 部 長 森 田 順
高知県支部 顧 問 榎 並 谷 哲 夫・山 本 平 四 郎 ” 永 野 正 展 会 長 森 部 慎 之 助 副 会 長 橋 詰 辰 男・公 文 高 志	愛媛県支部 相 談 役 安 藤 和 夫 支 部 長 兼 久 芳 雄 二 副支部長 高 松 昭 二 ” 長 野 和 幸 ” 菅 原 眞 文 幹 事 伊 達 仲 秋 ” 渡 部 泰 弘 H. P 担 当 清 水 敏 夫 事 務 局 長 大 西 茂 義	香川県支部 支 部 長 中 野 義 弘 副支部長 太 田 元・熊 谷 國 次 ” 高 橋 満 事 務 局 長 瀬 尾 勝 己・河 西 清 昭 事 務 局 〒761-8081 高松市成合町516-1 TEL 087-885-1389	広島備後支部 支 部 長 伊 藤 倫 彦 副支部長 野 田 幸 男・葉 名 範 秀 監 査 服 部 潤 一・小 川 利 男
北九州支部 支 部 長 中 富 美 津 男 副支部長 加 藤 紳 也 ” 石 川 哲 夫 事 務 局 江 村 広 光		徳島県支部 支 部 長 横 手 晋 一 郎 副支部長 松 本 祐 一 ” 山 田 隆 正 ” 木 宮 延 同 事 務 局 会 員 一	広島安芸支部 支 部 長 梶 津 圭 右 郎 副支部長 金 井 三 英 明 ” 梶 梅 順 市 ” 石 井 勝 理 ” 五 松 本 孝 司 ” 井 手 原 稔 昭 ” 本 佐 光 昌 介 ” 山 崎 雅 和 ” 苗 村 透 夫 ” 万 松 岡 友 史 ” 景 北 山 清 忍 ” 樋 口 達 也 ” 児 玉 勝 征 事 務 局 相 談 役 松 岡 幹 太 郎
大分県支部 支 部 長 河 野 典 勝 役 員 一 同	長崎県支部 支 部 長 平 野 傳 尚 一 副支部長 原 田 紘 文 ” 長 野 紘 文 ” 古 賀 一 雄 ” 加 悦 明 良 事 務 局 長 大 西 茂 義	福岡県支部 顧 問 松 尾 豊 英 輝・高 木 雄 二 相 談 役 信 国 義 彦 理 事 白 木 秀 邦 夫 支 部 長 中 島 悦 郎 副支部長 梶 木 敏 明 ” 中 柄 黒 木 照 雄・梶 芳 和 事 務 局 長 黒 木 照 雄・梶 芳 和	
熊本県支部 顧 問 福 岡 孝 次 支 部 長 藤 川 永 三 副支部長 福 藤 永 繁 ” 福 藤 永 繁 ” 今 村 利 浩 事 務 局 長 今 村 利 浩	今年もよろしくお願ひ致します		
きんでん支部 顧 問 松 岡 憲 生 ” 上 垣 泰 久 支 部 長 山 川 博 司 副支部長 高 谷 孝 昭 ” 三 橋 信 也 事 務 局 長 藤 原 信 二 会 計 藤 原 研 之 会 計 監 査 筋 原 啓 秀 ” 馬 場 秀 和	堺城北会支部 名 誉 顧 問 土 師 幸 平 顧 問 深 井 重 行 支 部 長 (会 長) 島 田 憲 明 副 会 長 左 近 考 明・七 堂 元 敏 監 査 員 河 島 敏 浩・幸 田 省 吾	鹿児島県支部 相 談 役 西 浩 太 郎 ” 茶 圓 昇 支 部 長 山 内 康 功 副支部長 大 坪 憲 市 ” 三 明 修 事 務 局 長 有 馬 安 治 会 計 松 尾 光 高	宮崎県支部 支 部 長 木 村 祐 一 (短大A43) 事 務 局 〒885-0005 宮崎県都城市神之山町4824 真栄産業(株)内 水越賢二 TEL 090-4990-0431
	大成城北会支部 支 部 長 佐 藤 勝 憲 副支部長 木 戸 浩 幸	近畿工大会支部 会 長 田 口 定 一	府窓会支部 (大阪府庁在職職員で組織) 会 長 山 口 耕 市 副 会 長 吉 満 智 宏 ” 加 藤 芳 徳 ” 伊 東 寛 之 ” 西 尾 高 志 会 計 監 査 入 江 正 総 務 部 長 山 室 秀 介 企 画 部 長 岸 本 邦 一 財 務 部 長 和 田 聡 青 年 部 長 北 口 達 也
大阪工業大学学園技術士会 顧 問 渡 辺 一 敏 ” 衣 斐 隆 志 ” 福 田 徹 徹 ” 竹 内 隆 司 会 長 上 山 隆 司 副 会 長 今 田 憲 昇 ” 松 永 和 次 ” 金 村 克 生 ” 杉 森 理 己 監 査 米 田 安 孝 ” 嵩 原 孝	鴻池城北会支部 支 部 長 眞 縣 幸 久 理 事 久 保 田 広 法・今 井 宏 ” 柴 田 泰 英・酒 井 泰 一 ” 永 井 貴 志 会 計 相 原 成 史	FUDO城北会支部 顧 問 井 坂 良 輔 ” 清 水 幸 二 支 部 長 井 上 哲 次 副支部長 野 口 好 弘 ” 濱 本 好 弘 事 務 局 長 中 江 一 明 ” 岩 崎 宏 大 ” 山 本 司 央 ” 橋 中 健 行 ” 阿 部 明 会 計 監 査 阿 部 明	奥村城北会支部 名 誉 顧 問 川 畑 雅 一 顧 問 堀 内 秀 悟 支 部 長 上 村 孝 三 副支部長 西 岡 政 彦・村 上 幸 彦 ” 北 野 孝 之 ” 川 島 研 二 事 務 局 長 川 島 研 二



大東囀支部 支 部 長 早 川 勝 相 談 役 麻 田 幹 彦 顧 問 橋 本 和 昌 副支部長 牧 野 幸 保・井 坂 良 輔 ” 北 田 幸 明・衣 田 順 一 幹 事 長 増 田 靖 夫	寝屋川支部 支 部 長 北 川 健 治 副支部長 乾 敏 夫 ” 中 田 猛 士 幹 事 長 吉 岡 剛 武 監 査 平 尾 上 二 ” 道 上 武 二	交野支部 相 談 役 亥 楚 良 雄・芦 田 多 喜 雄 ” 北 村 七 良・藤 倉 徹 ” 奥 田 政 雄 支 部 長 若 松 富 士 男 副支部長 雲 川 康 彦・下 江 康 夫 ” 端 野 敦 夫 会 計 原 田 奉 紀 監 査 江 森 利 夫 ” 吉 山 建 雄 ” 成 宮 一 男・天 羽 孝 則 ” 井 上 隆 司・植 田 耕 司 ” 野 田 明 男・坂 山 典 久 ” 桑 原 顕 一・木 内 哲 哉 ” 中 井 吉 和・前 田 浩 司	ひらかた支部 支 部 長 鈴 木 和 夫  枚 方 市 ひ こ ぼ し くん 問 合 せ・連 絡 先 (有) 手 嶋 測 量 設 計 手 嶋 枚 方 市 大 垣 内 町 2-7-3 TEL 072-841-7000	
東大阪支部 支 部 長 河 野 啓 一 副支部長 笹 谷 勇 介 ” 林 田 英 徳  ラ グ ビー の ま ち 東 大 阪	守口門真支部 支 部 長 中 川 龍 美 副支部長 橋 本 三 千 穂 ” 南 出 正 和・齋 藤 精 二 ” 登 定 次・木 柳 祥 文 相 談 役 越 前 屋 棟・中 野 鬼 子 夫 事 務 局 株 藤 原 設 計 測 量 事 務 所 内 〒571-0066 門真市幸福町1-42 TEL 06-6908-6041	泉南支部 支 部 長 西 村 茂 春	八尾・柏原支部 顧 問 芦 田 武 夫 支 部 長 吉 村 晴 之 副支部長 西 川 充・神 保 義 一 ” 吳 宮 仁 鎬 事 務 局 長 比 良 純 高 他 役 員 一 同	
泉州支部 支 部 長 吉 村 讓 副支部長 久 井 純 一 ” 山 崎 雅 雄 幹 事 長 溝 口 浩 浩 副幹事長 吉 野 正 美 ” 柴 田 正 明 会 計 岸 野 光 都 監 査 藤 木 邦 雄 ” 山 野 喜 弘 ” 高 橋 明 裕 ” 智 嗣 夫 ” 田 定 實 ” 永 雅 史 ” 竹 尾 忠 司 ” 中 綿 野 宏 ” 瀧 谷 幸 一 ” 真 辺 敬	川西支部 支 部 長 高 田 哲 彦 役 員 一 同 〒666-0115 川西市向陽台1-5-46 平 岡 方 内 TEL 090-1445-0116 FAX 072-344-5552	旭・都島支部 役 員 一 同	南河内支部 相 談 役 梅 川 喜 久 雄 ” 松 尾 福 寿 ” 大 鳥 正 弘 ” 中 井 上 嗣 正 支 部 長 中 井 松 岩 一 保 治 副支部長(羽曳野) 巽 高 山 上 治 ” (藤井寺) 岩 口 寛 照 ” (富田林) 巽 裕 利 ” (富田林) 高 川 幸 次 ” (河内長野) 上 田 治 男 ” (大阪狭山) 西 上 久 男 ” (南河内) 今 澤 本 秀 幹 事 長 道 西 村 克 会 計 事 務 局 伊 庭 猛 純 ” 松 原 正 直 ” 工 藤 人 明	
六甲支部 顧 問 上 村 俊 弘 ” 陰 山 恭 利 相 談 役 今 脇 享 修 ” 門 脇 輝 芳 ” 城 畑 中 西 榮 ” 寺 畑 上 中 芳 支 部 長 村 田 中 水 守 副支部長 早 谷 中 本 義 ” 田 越 昌 弘 ” 向 井 正 博 ” 平 井 正 博	伊丹支部 顧 問 前 田 茂 夫 相 談 役 德 山 幸 和 支 部 長 林 義 良 副支部長 辻 本 正 男 ” 清 児 正 健 会 計 事 務 局 長 藤 原 次 郎 監 査 寺 本 文 僊 ” 林 幹 人 幹 事 樋 口 麻 夫 ” 増 田 貴 平 ” 山 本 皓 秀 ” 岡 秀 文	宝塚支部 相 談 役 岡 崎 茂 雄・和 田 力 ” 田 中 凱 男 支 部 長 磯 野 幸 夫 副支部長 福 井 啓 昭・内 匠 眞 徳	城東・鶴見支部 相 談 役 松 本 好 雄 (工大A35) ” 福 田 佳 哲 (短大M43) ” 明 石 直 樹 (工大C56) ” 林 孝 史 (工大M42) 支 部 長 西 下 進 (高校A45) 副支部長 田 中 久 雄 (工大K53) ” 明 孝 行 (工大D46) ” 酒 崎 隆 弘 (工大K51) ” 原 規 晃 (工大B50) 事 務 局 長 加 島 哲 也 (工大C56) 会 計 松 岡 勝 己 (工大D51) 書 記 前 田 典 子 (短大A05) ” 長 田 京 助 (工大C06) 企 画 西 岡 治 (高校J44) 青 年 部 池 永 隆 嗣 (短大C08) ” 西 下 信 也 (工大M08) ” 山 田 秩 華 (短大M09) 監 査 柴 田 喜 文 (工大E43) ” 川 濱 隆 司 (工大C55) ” 衛 藤 政 宣 (工大A52)	堺支部 特別顧問 久 土 深 西 竹 山 澤 平 八 常任顧問 禮 師 井 村 村 幸 八 ” 久 土 深 西 竹 山 澤 平 八 ” 山 谷 澤 平 八 ” 前 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 顧 問 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 ” 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 相 談 役 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 ” 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 支 部 長 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 副支部長 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 ” 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 幹 事 長 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 会 計 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 総 務 部 長 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 事 業 部 長 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 広 報 部 長 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 青 年 部 長 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 監 査 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八 ” 塩 辻 島 山 谷 澤 平 八
東播支部 支 部 長 橋 間 浩 修 副支部長 糟 谷 納 繁 ” 加 竹 松 富 ” 松 尾 本 貴 ” 藤 本 和 隆 ” 藤 橋 本 雅 ” 加 藤 原 克 ” 藤 原 寿 友	尼崎支部 相 談 役 小 竹 卯 三 次 支 部 長 鐘 ケ 江 明 男 副支部長 松 永 吉 市 副支部長 坂 元 武 一 郎 (事務局長兼) 成 松 幸 司 会 計 堂 脇 三 郎 監 査 岩 出 和 義 ” 松 永 吉 市 ” 幹 事 長 廖 沼 一 同			
姫路支部 支 部 長 妹 島 柏 雪				

学園校友会理事 東芳会(関東支部)相談役 ハスダック(有)代表取締役 技術士 (機械部門) 中村 一彦 (工大M40卒) 〒349-0144 埼玉県蓮田市椿山2-10-3 TEL 048-769-4174 FAX	学園校友会理事 香川県支部長 旭洋鉄工(株) 代表取締役 中野 義弘 〒761-8082 高松市鹿角町254-2 TEL 087-865-6360 FAX 087-865-6317	(学)常翔学園評議員 学園校友会監事 中野 鬼子夫 〒570-0014 守口市藤田町6-17-5 TEL 06-6905-0877	学園校友会理事・事業副部長 ナカタ産業(株) 代表取締役 中 田 恵 三 〒564-0042 吹田市穂波町6-6 TEL 06-6386-3914(代) FAX 06-6386-5435 E-mail 001@nakata-sangyo.co.jp http://www.nakata-sangyo.co.jp
学園校友会理事 工大校友会総務部長 長谷川昌弘 〒567-0048 茨木市北春丘3-6-47 TEL 072-620-6816	学園校友会堺支部常任顧問 社会福祉法人浜寺会 は ぜ 理 事 長 土 師 幸 平 〒592-8344 堺市西区浜寺南町2丁411-9 TEL 072-262-7974	学園校友会 青年副部長  寿工業株式会社 技術グループ 開発チームリーダー 西野 新治 〒536-0011 大阪府城東区放出西3-6-12 TEL 06-6962-1677 FAX 06-6961-7461 E-Mail s.nishino@kot-web.com http://www.kot-web.com	(学)常翔学園評議員 学園校友会総務副部長 西 川 均 〒639-2142 葛城市北道穂61-1 TEL 0745-69-2240
学園校友会理事・総務副部長 川西支部幹事長 伊丹産業設備(株) 取締役部長 平岡 秀文 〒664-0836 伊丹市北本町2-255 TEL 072-777-0001 FAX 072-775-1185	学園校友会理事 摂津支部支部長 樋上産業(株) 代表取締役 樋上 幸夫 〒566-0046 摂津市別府1-7-9 TEL 06-6349-0579 FAX 06-6349-1414	学園校友会理事・事業副部長 HAPPY PACKING DELIVERY SERVICE 包装資材・物流用品販売 トーカン 東 野 寛 〒591-8034 堺市北区百舌鳥陵南町2-195 TEL 072-278-9999 FAX 072-278-9988	東芳会(関東支部)顧問 (有)原山総合研究所 取締役社長 原 山 坦 〒206-0011 東京都多摩市関戸1-1-5 ザ・スクエアB-1408 TEL 042-355-7170 FAX 042-355-7169
学園校友会広報渉外副部長 常翔学園中学校・高等学校校友会会長 堀井建設 堀 井 裕 司 〒610-0101 城陽市平川横道38-1 TEL 0774-52-2702	学園校友会副会長 工大校友会会長 北 條 勝 彦 〒572-0081 寝屋川市東香里園町16-13 TEL 072-832-4950	学園校友会城東・鶴見支部 (株)ユーコウ産業 メカニカルシール設計・製作 代表取締役 福田 佳哲 〒578-0967 東大阪市新鴻池町12-33 TEL 072-963-7700(代) FAX 072-963-6336 http://www.yu-kou.net	(学)常翔学園評議員 学園校友会理事 組織副部長 短大大宮会会長 廣 嶋 耕 一 〒525-0045 草津市若草7-8-12 TEL 077-565-6768 FAX
学園校友会広報渉外副部長 UNIVERSAL STUDIOS JAPAN オペレーション本部 技術部課長 株ユニ・エス・ジェイ 真 辺 敬 〒554-0031 大阪市此花区桜島2-1-33 TEL 06-6465-3779 FAX 06-6465-3471 E-mail Takashi_Manabe@usjc.co.jp http://www.usj.co.jp			
学園校友会事業部長 高専会相談役 村 田 貢 〒573-0088 枚方市香里園桜木町7-9 TEL 072-833-9319	学園校友会出納長 常翔学園中学校・高等学校校友会副会長 三 谷 純 弘 〒572-0078 寝屋川市太間町9-11	学園校友会理事・総務部長 工大校友会副会長 泉州支部幹事長 溝 口 浩 〒595-0071 泉大津市助松町3-1-31-115 TEL 0725-33-5729 HOME:みぞぐち浩 	(学)常翔学園評議員 学園校友会監事 奈良県支部長付相談役 眞 野 康 彦 〒610-0102 城陽市久世里の西204-37 TEL 0774-54-2020
学園校友会理事 高知県支部長 森部慎之助	学園校友会組織副部長 森 垣 民 夫 〒669-1321 兵庫県三田市けやき台5-3-6 TEL/FAX 079-565-9112 携帯 090-1029-5688 E-mail tamox_x1800@ezweb.ne.jp	社会保険労務士 森 保 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町2-27-11 TEL 06-6624-0215 FAX 06-6624-0554	学園校友会青年副部長 弁護士 弁理士 面 谷 和 範 面谷法律特許事務所 〒541-0047 大阪市中央区淡路町2丁目4番3号ISOビル3階 TEL 06-6210-4950 FAX 06-6210-4951
学園校友会理事 徳島県支部長 阿南生コンクリート工業(株) 代表取締役 横手 晋一郎 〒774-0045 阿南市宝田町平岡898 TEL 0884-22-2020 FAX 0884-22-0398	学園校友会相談役 工大校友会相談役 山 崎 雅 雄 〒592-0011 高石市加茂2-14-29 TEL 072-261-8962 mountm@oak.ocn.ne.jp	学園校友会理事 総合建設コンサルタント (株)大進 代表取締役 山内 康 功 〒890-0016 鹿児島市新照院町21-7 TEL 099-239-2800 FAX 099-239-2801	奨学財団元監事 学園校友会元理事(事業部長) 学院クラブ顧問 摂津支部顧問 関西医大 白菊会 安 田 重 雄 篤志解剖献体登録 日本尊厳死協会員登録
	(株)ミトヨ 代表取締役 渡 辺 俊 夫 〒534-0002 大阪市都島区大東町2-13-10 TEL 06-6922-1178 FAX 06-6928-1481	学園校友会交友支部長 若松富士男 〒576-0022 交野市藤が尾2-10-12 TEL 072-892-5621 FAX 携帯 080-5634-2567	学園校友会理事 学園校友会堺支部長 吉 田 勝 也 (工大A39卒) 〒590-0032 堺市堺区西永山園3-3 TEL 072-221-7703 FAX



常翔学園中学校・高等学校校友会 顧 問 庄 司 正 臣 ” 越 前 屋 棟 相 談 役 丹 下 正 男 ” 眞 野 康 彦 ” 前 山 裕 勝 会 長 堀 井 純 弘 副 会 長 三 谷 敏 晃 ” 藤 原 実 ” 高 野 悦 監 査 森 村 政 悦 ” 白 石 明 義 総務部長 福 永 和 仁	短大大宮会は 短大全卒業生の 校友会です  名誉顧問 雄 倉 幸 昭 相 談 役 中 林 嗣 貴 ” 里 千 三 郎 ” 佐 々 木 厚 根 会 長 廣 嶋 耕 一 副 会 長 藤 原 長 彦 ” 織 田 幹 範 ” 植 田 全 紀 監 査 出 口 セ ツ 子 ” 吉 谷 博 和 ” 奥 野 保	学園応援隊 大阪工業大学校友会 役 員 一 同 http://www.koudai-kai.jp/ 				
大阪工業大学学院クラブ 顧 問 安 田 重 雄 ” 今 栄 利 熊 相 談 役 小 札 精 一 ” 野 田 実 ” 高 田 典 雪 会 長 清 水 三 四 郎 副 会 長 奥 田 政 雄 ” 高 橋 誠 彦 幹 事 長 信 田 次 郎 会 計 越 本 昌 弘 ” 西 村 雅 雄 監 査 郡 山 文 男 ” 桑 畑 芳 郎	謹賀新年 大阪工業高等専門学校 高 専 会 	大阪工業大学工専クラブ 相 談 役 西 村 茂 春 ” 村 本 昌 亮 ” 稲 垣 幸 雄 会 長 稲 津 村 裕 史 副 会 長 吉 田 達 雄 ” 野 田 裕 三 会 計 丸 岡 伝 三 監 査 鶴 岡 三 勝 ” 奥 田 進 一 幹 事 長 門 脇 享 一	大阪工業大学工専クラブ 相 談 役 西 村 茂 春 ” 村 本 昌 亮 ” 稲 垣 幸 雄 会 長 稲 津 村 裕 史 副 会 長 吉 田 達 雄 ” 野 田 裕 三 会 計 丸 岡 伝 三 監 査 鶴 岡 三 勝 ” 奥 田 進 一 幹 事 長 門 脇 享 一			
(学)常翔学園評議員 学園校友会理事・広報渉外部長 工大校友会副会長 大阪工業大学名誉教授 宇 井 徹 雄 〒630-0101 生駒市高山町187-46 TEL 0743-78-4385	学園校友会宝塚支部長 (株)日本確認検査センター 代表取締役 磯 野 幸 夫 〒541-0041 大阪府中央区北浜3-1-21松崎ビル TEL 06-6231-1950	摂津支部相談役 大阪府石油政治連盟 会 長 綾 田 学 〒566-0024 摂津市正雀本町1-22-6 TEL 06-6381-3047 FAX 06-6382-0085 http://www.ayata-net.com/	学園校友会理事 大東嚟支部相談役 NPO法人日本ビオトープ工学会議 理 事 長 麻 田 幹 彦 〒574-0007 大東市北楠の里町21-15 (自宅) TEL 072-878-2131 FAX			
工専クラブ幹事長 六甲支部相談役 門 脇 享 一 〒651-2216 神戸市西区美穂が丘4-11-11	学院クラブ副会長 学園校友会・交野支部相談役 (株)奥田設計室 代表取締役会長 一級建築士 土地家屋調査士 奥 田 政 雄 〒540-0037 大阪府中央区内平野町1-2-6 TEL 06-6947-1666 FAX 06-6947-1667	学園校友会監事 越 前 屋 棟 〒570-0039 守口市橋波西之町1-8-3 TEL 06-6996-0701(代)	(学)常翔学園 評議員会議長 学園校友会会長 内 山 喬 之 NPO法人 やごの家 相談役 障害福祉サービス 生活介護事業 〒573-1103 枚方市楠葉野田1-38-23 (自宅) TEL 072-856-4876 FAX			
学園校友会東大阪支部長  河 野 啓 一 (短大A44卒) 〒579-8037 東大阪市新町8-35 TEL 072-985-5767	学園校友会理事 長崎県支部顧問 岸 川 隆 映 〒852-8117 長崎市平野町1-10 TEL 095-845-6465	学園校友会組織部長 工大校友会副会長 神 戸 川 昌 司 〒565-0853 吹田市春日2-25-1-607 TEL 06-6330-6073 FAX	学園校友会理事・尼崎支部長 (一社)関西電気管理技術者協会会員 鐘ヶ江電気設備管理事務所 所 長 鐘ヶ江 明 男 〒661-0977 尼崎市久々知3-8-13 TEL 06-6499-4728 FAX 06-7500-6584			
(学)常翔学園理事 学園校友会枚方支部長 (社)大阪総合経営研究所 理 事 長 鈴 木 和 夫 〒573-1104 枚方市楠葉丘1-62-6 TEL 072-855-8088 FAX 072-855-7828 E-Mail suzuki@cc-net.or.jp	(学)常翔学園理事 学園校友会相談役 庄 司 正 臣 庄司設備工業(株) 〒566-0053 摂津市鳥飼野々3-16-10 TEL 072-654-4857 FAX 072-654-4490	職域支部 堺城北会 (堺市役所・堺城北会会長) 島 田 憲 明 (工大A54卒)	学園校友会副会長 短大大宮会相談役 大興機工(株) 代表取締役 佐 々 木 厚 根 〒577-0012 東大阪市長田東5-1-14 TEL 06-6748-7838 FAX 06-6748-7840			
学園校友会理事 高専会会長 堺支部幹事長 中 垣 雅 弘 〒599-8123 堺市東区北野田563-21 TEL 090-9547-9584	堺支部副支部長 (有)アセツココーポレーション 代表取締役 土 中 昇 〒593-8311 堺市西区上205-4 TEL 072-271-8841 FAX	http://www.sjnk-ag.com/a/eru-trust/  田 村 清 司 損害保険・生命保険代理店 TRUST 株式会社エルトラスト 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町2-20-27-2F TEL 06-6628-6320 FAX 06-6628-6329 E-mail erustrust@aria.ocn.ne.jp 携帯電話 090-3714-1807	短大大宮会 谷 脇 富 男 (短大E52卒) 〒572-0051 寝屋川市高柳3-12-8 TEL 072-829-0225 FAX			

別校 校友会 の活動

開催日順に掲載

●高専会総会

村田会長勇退 新会長に
中垣雅弘氏(M39)を選出



平成26年1月25日(土)、道頓堀ホテルで高専会総会が開催された。佐藤幹事(E42)の司会で、議長に殿村氏(C43)を選出し、議事に入った。特に質問もなく満場一致で承認された。本年度は役員改選の年に当たり、20年の長きにわたり会長を務めた村田氏(A41)が勇退し相談役に就任。新会長には中垣氏(M39)を選出した。中垣新会長の就任挨拶の後、新役員の紹介があり総会を終了。内山学園校友会長はじめ多数の来賓をお迎えして記念撮影を行い、懇親会に移った。司会には玉村氏(A51)に交代し、恩師・辻井先生の発声で乾杯、歓談は2時間半に及び、終盤は校歌を斉唱し、萩原相談役の音頭で万歳三唱して閉会となった。

●学院クラブ総会

定年制を適用し
役員の一部変更を実施



平成26年5月10日(土)、学園・研修センターで12人の参加を得て開催された。当日は晴天に恵まれ、気温は26度にも上昇した。会長挨拶に続いて議案を審議、すべて原案通り承認された。会則の一部変更、役員の補充・変更があり、信田副会長が幹事長に、後任の副会長には奥田氏が就任した。懇親会では、出席者の中で最長老の濱田氏の乾杯の音頭で始まり約2時間、和やかに続いた。学園からは就任されたばかりの久禮理事長にご臨席

●工大校友会総会 総会、講演会、懇親会を 盛大に開催



平成26年6月21日(土)、学園・大宮キャンパス及び研修センターで会員159人、来賓19人出席のもと第55回定期総会・講演会・懇親会が開催された。総会に続いて、堀内氏(D40)による「パプアニューギニアに学ぶ自然の恵みと心の豊かさ」の講演会を開催。懇親会では北條会長の挨拶で始まり、井上工科大学長から工大の現状と各種プロジェクトによる躍進への抱負が述べられた。春の叙勲を受章された前田理事長代理への花束贈呈のあと、内山学園校友会長の乾杯の発声で開宴し、久しぶりの再会に懇談の輪が広がり和やかな雰囲気であった。続

●短大大会総会

廣嶋新会長体制で
初の総会を開催



平成26年9月6日(土)、天満橋の東天紅で総会・懇親会を開催した。前年度理事会の役員改選で廣嶋氏(E46)が会長に選任されて初の総会となったが、会場は50人ほどの参加者と来賓で立錫の余地もないほどであった。総会は、廣嶋新会長の挨拶の後、議案は原案通り満場一致で承認された。懇親会では、雄倉短大元学長の乾杯で開宴。新執行部の発案により各期各科ごとに舞台の上で自己PRを行い、会場から大きな拍手が鳴り響いた。時の過ぎるのも忘れて歓談のひと時を過ごし、最後は校友会の歌を合唱し大いに盛り上がった。短大の学校のともしびは平成19年に消えてしまっただが、我々大宮会の絆は

●工専クラブ総会

摂南工専の校歌を
初めて合唱



ようやく秋も深まりつつある晴天の平成26年9月20日(土)、弥生会館で工専クラブ総会が開催された。今期判明物故者47人の冥福を祈り黙祷を捧げたのち、役員改選で津村会長(C24)の続投が決まり、新役員の紹介があった。最後に木原氏(C23)のリードで初めて軍国調の摂南工専の校歌を全員で合唱した。会場を移し、門脇氏(E26)の司会で懇親会が進行。校友会運営のための賛助金協力要請があり、希望還元先を記入することにより、本会にも還元される旨説明があった。娘さんに付き添われた金原氏(C22)も、卒業後久方ぶりに皆と顔を合わせ、和やかな会話があちらこちらのテーブルで弾んだ。最後は校友会の歌を大合唱し閉会した。

●摂南大学校友会総会 和歌山県すさみ町との 連携プログラムに称賛の声



平成26年11月1日(土)、太閤園別館にて会員や家族、来賓をあわせて約190人が参集し、総会・懇親会を開催した。懇親会では、摂南大学と和歌山県すさみ町の連携事業について参加学生から報告があり、会場から温かい励ましの拍手が送られた。また、抽選会では、すさみ町職員から地元観光名所などのPRのあと、伊勢海老などの地元特産品が賞品として提供されることが発表され、大きな歓声が上がっていた。当日は、総会開催前にOGを対象とした「風呂敷の結び方&茶話会」も開催され、20人余が参加。「風呂敷」という日本の伝統ツールのなせる業に感心と驚きの声が多く聞かれた。終了後は、お茶とケーキで楽しいひと時を過ごした。

Kinden

チーム、きんでん。

(施工力+技術力+現場力)×情熱

"お客さま満足"という目標に向かって、さまざまなスタッフが力を結集。人間力を基盤とした総合エンジニアリング力で、あらゆるソリューションにお応えします。

エネルギー + 環境 + 情報

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号 東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号
TEL.06-6375-6000 TEL.03-5210-7272
http://www.kinden.co.jp/

きんでん

表面処理業界のプロフェッショナル

High technology & Cost down

WORLD METAL CO., LTD.
表面処理関連薬品の研究、開発、製造、販売
〒578-0903 大阪府東大阪市今米2丁目1番29号
TEL.072-967-2732 FAX.072-967-2809
[E-mail] wmf-sales@worldmetal.co.jp
http://www.worldmetal.co.jp

SOFTM

コンピュータによる制御、解析
効率化等お気軽にご相談ください。
www.softm.co.jp

株式会社 ソフトム

〒530-0054
大阪府大阪市北区南森町1-1-25
八千代ビル南館 2F
TEL 06-6312-1171
FAX 06-6312-1173

ANAB, bsi, ISMS, ISO 98067 / ISO 27001:2014, ANAB, bsi, MS JAB, FS 535871 / ISO 9001:2008

● 広島国際大学校友会総会

総勢165人の参加で
大盛況

平成26年11月1日(土)、広島国際大学広島キャンパスにてホームカミングデーと総会を開催した。当日は大学祭も開催されており、懐かしいキャンパスで大いに盛り上がった。医療技術学科、リハビリテーション学科、医療経営学科、臨床心理学、大学院実践臨床心理学専攻の各学科・専攻からなる「卒業後教育研修会」を実施し、各教室では卒業生が久しぶりの講義に耳を傾けた。

ホームカミングデーと総会後は、広島市内のホテルに



移動して懇親会を開催した。総勢165人が参加。恩師や友人たちとの再会を喜び、談笑する姿がみられた。会の途中ではマグロの解体ショーもあり、大盛況のうちに終了した。(郷原肇)

● 高専会秋の研修会

歴史を訪ねて
榎原市今井町を散策

平成26年11月9日(日)、江戸の町並みを今に伝える榎原市今井町と市考古学博物館を訪ねた。朝からあいにくの小雨模様となったが、風情ある江戸の町並みに小雨がさらに趣を添えていた。自治権を与えられ商人の町として栄えた町は立派な建物も数多く、ガイドの説明を聞きながらの散策に興味を引く物が幾つもあり、予定した二時間はあまりにも短く感じられた。その後、賑やかな昼食をはさんで考古学博物館へ移動。古代から中世にかけての発掘物が時代系列で展示されており、往時の説明を聞きながら見て回ると、それぞれの時代で



最先端の技術・技能が駆使され、今も変わらぬ人の探究心に、技術者として新たな面から歴史を見ることができ貴重な一日となった。(村田貢)

● 工専クラブ研修会

現役工大生と有意義な
時間を過ごす

平成26年11月12日(水)、神戸市小磯記念美術館と神戸市東灘処理場を訪れた。小磯記念美術館では、小磯良平画伯の特徴である裸婦や踊り子の絵のほか、珍しく抽象画も見ることができた。同時開催の川西英画伯の回顧展には、大正から昭和の風景を描いた版画が多数出展され、幼い頃の想い出に浸る。東灘処理場は下水の処理が本業だが、下水を資源としてエネルギーを再生することに努め成果を上げている。処理過程は各種工学生物学・農学に及ぶ技術の集積のような施設であることから現役工大生を誘ったところ、環境工学科から11人の参加を得た。熱心な質問に対し経験に基づいた貴重な意見が返されるなど担当の方には親切な対応をいただき、実のある一日を終えた。(門脇享二)



支部交流会
同窓会の活動

開催日順に掲載

● 尼崎支部主催行事

小説「櫻守」の舞台を散策
山桜と美食と温泉と！

平成26年4月13日(日)、尼崎支部カルチャークラブは、阪神6支部合同企画として、水上勉の小説「櫻守」の舞台になった武田尾(宝塚市)を散策した。参加者は40人。トンネルの中にある珍しい武田尾駅で集合し、旧福知山線の廃線跡のハイキングコースへ向かう。里桜



(オオシマザクラ)が見事に咲いており、真っ白な花と新緑の美しい色合いが素晴らしい。案内では軽い山登りと書いていたため、山道の険しさに参加者からは悲痛な声も上がったが、山桜を見下ろす景色に満足いただけたことと思う。そして武田尾温泉・紅葉館「別邸あざれ」で昼食。ハイキングで疲れた身体にグツとビールを流し込み、やさしい味付けの料理を楽しんで無事終了した。(山本益也)

● 工大M38卒研グループの集い

卒業50年目に
一泊旅行を楽しむ



平成26年4月24日(木)、佐藤教授のもと溶接関係の卒業研究を行なった仲間12人のうち、9人が倉敷駅に集合。50年の年月は大変なもので、もし街中で偶然すれ違っても分からないな、と思う。大原美術館を見学後、周辺を散策し鷺羽山グランドホテルに到着。

入浴後は宴会となり、海の幸を前にそれぞれが卒業以来50年の経緯を語り、年甲斐もなく飲み続けて夜中の1時に全員眠りについた。翌日は、今回の幹事を引き受けてくれた高崎氏が現役時代に関係した瀬戸大橋を鷺羽山公園より眺望し、その後は後楽園や県立美術館を巡り、昼食後に解散。この集いをこれからも続けていこうということになり、次回は母校見学も兼ねて大阪で開催することとなった。(石坂 磯充)

● 高校C科 寺田正先生を囲んで

学園・大阪センターで
C33・C36同窓会を開催

高校C3A(36卒)同窓会

平成25年9月25日(水)、卒業して52年となる古希記念同窓会を参加者15人で開催。寺田正先生の挨拶に始まり参加者全員の近況報告で懐かしい学生時代の思い出を語り合い、楽しいひと時を過ごした。久しぶりの再会に名残惜しい元気者の半数近くが二次会に繰り出した。(碓井 堅太郎)



重要なのは「今」の試験の合格実績。合格者数No.1の総合資格学院です。

試験内容の見直しや新傾向問題の増加等、常に試験は進化しています。総合資格学院の合格実績は、常に「今」の試験の結果。この実績こそ、「今」の試験に総合資格学院が、完全対応していることの証明です。

平成25年度 1級建築士設計製図試験
全国の合格者のおよそ6割は、当学院の現役受講生でした。

全国 No.1 合格者占有率 55.8%
全国合格者占有率 55.8%
全国合格者4,014名中、当学院現役受講生2,238名

※全国合格者は、(公財)建築技術教育普及センター発表の受験番号より算出。＜平成25年12月19日現在＞
※総合資格学院の合格実績は、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

梅田校 TEL.06-4709-8111
新大阪校 TEL.06-6101-1911
京橋校 TEL.06-6882-8211
なんば校 TEL.06-6648-5511

堺校 TEL.072-222-9311
神戸校 TEL.078-241-1711
姫路校 TEL.079-224-1411
京都校 TEL.075-253-0481

草津校 TEL.077-566-6911
奈良校 TEL.0742-30-1511

www.shikaku.co.jp 総合資格 検索

旅 京王観光

旅にかかわるすべてに笑顔を!

パッケージツアー(国内、海外)、JR券、フェリー、航空券など…

個人旅行・グループ旅行・団体旅行 問わず

旅のことならすべてお任せください

特に団体旅行は専門スタッフが多数おります!!
お電話お待ちしております!!

お問合せ・ご用命は
京王観光株大坂支店(観光庁長官登録旅行業第10号)
〒550-0011 大阪市西区阿波座1-3-15 JEI西本町ビル6F
担当者:山本 剛
E-mail:t.yamamoto@keio-kanko.co.jp
TEL:06-6541-7634 FAX:06-6541-7636

廣済堂
教育ソリューション
KOSAIDO KYOIKU SOLUTION

学校経営を支援する
多彩なソリューションをご提供します。

印刷、IT、映像、イベント、人材等の幅広い事業リソースを活かし、学校案内や広報誌の制作をはじめ、HPや映像制作、eラーニング、学生のキャリア教育・就職支援、同窓会事務局の運営支援等、円滑な学校経営をサポートします。

まずはお気軽にお問い合わせください

株式会社廣済堂 データベース課
〒560-8567 大阪府豊中市望池西町2-2-1
TEL 06-6855-9241
http://www.kosaido.co.jp/

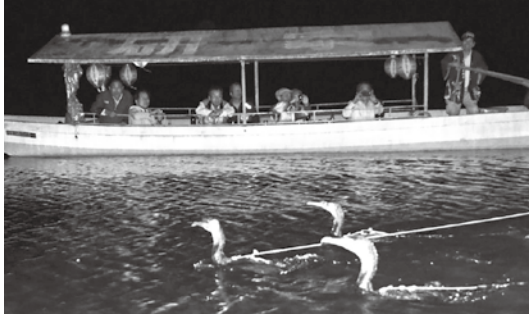
KOSAIDO

高校C33同窓会

平成26年6月21日(土)、6年ぶりの同窓会を開催。前回は18人が出席したが、今回は7人が参加。年齢を重ねたこともあり、以前ほど酒の量は増えなかったが、恩師や木造校舎での思い出話で互いに昔に戻って語り合った。大学卒業後初めて担任になられた寺田先生も80歳を超えられ、出席者からは母校訪問などの希望も出て、再会を誓って散会した。(河西 征三)



の良い鵜に拍手喝采を送る。これまでの交流会は、地元ならではの素晴らしい企画が続いてきた。次回に向けてまた新しい企画を考えたい。(清水 敏夫)



●阪神6支部ゴルフコンペ

参加することに意義がある！

平成26年10月15日(水)、北神戸ゴルフ場にて開催。「壮年期に得た友人は生涯の宝になる」という外国のことわざどおり、同好の士が集まってコンペを続けています。今回は、総勢42人が、東西・西南・南東の3コースに分かれて同時スタートし、各



コースごとに優勝を競った。全体優勝は松田菊次氏(川西支部)「グロス87／NET71.4」、2位は森田順氏(西宮支部)「グロス73／NET73」、3位は河野隆章氏(宝塚支部)「グロス91／NET74.2」。BB賞の岩出氏(尼崎支部)曰く「成績ではなく参加することに意義があるのだ！」(交野支部 若松 富士男)

●九州ブロック親睦会

「九州はひとつ」をテーマに、長崎県に集う

平成26年11月15日(土)に開催した。支部長が世界遺産候補が2つもあることなど地元の観光名所をPR。各県支部長からも近況報告と決意表明があった。来賓の久禮学園理事長より地方からの入学志願者を期待していることなどのあいさつをいただく。ゴルフ大会も毎回開催しているが、今回は当会顧問・岸川氏の熱意により、学園から新調された理事長杯が寄贈された。例年になく若返ってお酒が進み、恒例のビンゴゲームも氣勢が上がる。翌日はゴルフと観光に分かれ、観光組は軍艦島



に上陸。私は40年前に閉山処理をした思い出がある。最高の天気と長崎一番の語り手の流調なガイドのおかげで、参加者には満足してもらえたようだ。(平野 傳)

●東大阪支部見学会

吹田市・旧西尾家とビール工場の見学

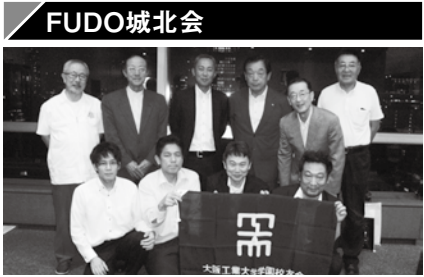
平成26年11月22日(土)、晴天に恵まれ、参加者24人はJR大阪駅に集合して吹田駅へ移動。そこから徒歩で重要文化財の旧仙洞御料(せんとうごりょう)庄屋旧西尾住宅へ。吹田市職員の方に案内いただき、4つの茶室や待合の四腰掛、珍しい吹田慈姑(すいたくわい)などを見学した。15時からアサヒビール発祥の地・吹田工場へ。ビール製造の映像を見た後、製造過程を見学。最後にくきたてエクストラゴールドビールを試飲し、思わず「これはうまい」と声がでた。その後、再び大阪駅へ戻り、北新地の「愚羅馬亭」にて極上のウイスキーなどを楽しみながら親睦を深め解散となった。(白井 秀司)



支部だより

各地で支部総会が活発に開催

平成26年6月15日から11月22日までに開催された各支部総会の様子を紹介します。



校友会を通して人の繋がりを再確認

大阪の夜景を望む会場で開催。北條学園コミュニケーション・フェローと内山校友会長のお話から、学園校友会の現況とこれからの方針を伺うことができ、卒業生の参集が後輩である学生達の支援に繋がる事を一同再確認した。私自身、期待を受けて新入社員として参加した2人のうちの一人であるが、若返りつつある当支部の現状を喜んでいただけた。世代や立場の垣根を越えて親睦を深める中で、校友会を通して見える人の繋がりを強く感じるこのできる貴重な一夜であった。

源 陽介(工大AH26)

出席会員:8人 開催日:6月20日(金)
会場:エル・シエロ



参加者増で例年以上の盛況を博す

これまで会場の確保が難しく市内開催が困難だったが、今回の総会・懇親会は、川西駅前にあるお店『庵』のホールを確保。交通の利便性が上がった事もあり、前年度より参加者数を増やすことができた。昨年の役員改選後、新執行部による初めての総会を行い、次年度への改善課題は多くあったものの、懇親会では演奏会、地元名産のいちじくを使ったワイン、カレー、ジャムなどの賞品が当たる抽選会、さらに当支部名物の応援太鼓の演奏で例年以上の盛り上がりを見せて終了した。

平岡 秀文(工大B58)

出席会員:31人 開催日:6月15日(日)
会場:庵 川西店



初めて摂南大の若手校友も参加

数年ぶりに里帰りの先輩達の参加や、今回初めて摂南大と広国大の卒業生にも広く参加を呼びかけた結果、摂南大の若手校友2人が初参加となったおかげで、話題はこれまでの「老人の病院通いと薬」から一変した。酒が入ると更に賑やかに学生時代の話が弾み、まさに「酒は百薬の長」、病院の薬よりよく効くようだ。当支部担当で秋に開催予定の九州ブロック懇親会の計画も間近に迫り、忙しくなってきた。

加悦 明良(工大B46)

出席会員:24人 開催日:6月21日(土)
会場:ホテルセントヒル長崎



多数の来賓を集め第15回総会を開催

15回目となる総会では、明氏が司会を担当し、西下支部長のあいさつで始まる。事業報告、会計報告、監査報告など各議案は満場一致で承認された。懇親会には学園や校友会からの来賓のほか、田村青年部長や磯野宝塚支部長にもご出席いただき、賑やかに懇談した。最後は佐賀氏の万歳三唱で閉会となった。

松本 好雄(工大A35)

出席会員:42人 開催日:6月21日(土)
会場:放出会館



来賓も参加し支部創立34周年を祝う

当支部は母校から遠隔地にあり、学園や校友会の活動に直接関わる機会も少ないことから、来賓の近江学園理事や村田校友会事業部長からそれぞれの近況などを懐かしく、また新鮮な思いで聞いた。中間相談役の乾杯後に開宴。今回で支部設立34周年を迎えるが、出席者の中には設立以来の会員も多く、その当時の話題や苦労話に花が咲き、楽しく歓談した。最後に来年の再会を約束し、出席者全員で記念撮影を行い、お開きとなった。

橋本 信昭(工大D43)

出席会員:10人 開催日:6月21日(土)
会場:札幌パークホテル



80歳で博士号取得の妹尾氏も参加

今回は通常総会に加え、講演会を企画。平成25年に80歳で博士号を取得された妹尾一成氏(工大E37)の博士号取得までの経緯についてお話をいただいた。懇親会では、工大マンドリン部OBの皆さんによる古賀メロディーなど懐かしい曲目の演奏があり、和やかに交流を深めることができた。

前田 敏(短大M50)

出席会員:17人 開催日:7月18日(金)
会場:池田市民文化会館



新卒で初参加の校友も含めて実施

台風の影響もなく予定通りに総会を開催。懇親会は、伊丹市民の美濃鷺廣(みのろこう)さんの詩吟「川中島、本能寺」で始まり、新卒で初参加の摂大校友や83歳にして若々しい大先輩など、普段は異なる生活環境の人達が、校友会という繋がりのもとに懇親を深めることができた。多種多彩な生花が当たる当支部恒例のビンゴゲームでは、一喜一憂する各人各様の表情と徐々に増すビンゴコールの響きが会場を盛り上げ、瞬間に中締めとなり、集合写真に笑顔収めて無事終了となった。

濱片 正晴(短大C43)

出席会員:30人 開催日:7月11日(金)
会場:伊丹シティホテル



一丸となって全国支部交歓会に臨む

第30回となる今回は全国支部交歓会との同時開催で、初顔5人を含めた17人が出席。支部総会の開会前に坂口前理事長に黙祷を捧げ、役員改選では中出支部長以下再選など、全議案が承認された。その後、全国各地から参加してくれた校友を迎え、1年10ヶ月の間支部を挙げて準備してきた講演会、交歓会に全員一丸となって臨んだ。翌日のバスツアーをもって2日間にわたる予定を無事に終えることができたことを、本部の方に参加された皆様に感謝したい。これからも東北支部をよろしく願います。

岡田 賢一(工大C47)

出席会員:17人 開催日:7月5日(土)
会場:ホテル松島大観荘



講演会に懇親会と充実の内容で実施

総会終了後には、摂大国際言語文化学部卒業の中越和雄氏による講演「高齢化社会の進む日本に遺言書の大切さを説く行政書士」を実施。懇親会では長崎県出身で浅香流剣劇舞踏家元の門下生、五月あやのさんを迎えて、地元の石切神社を題材とした「河内石切の町」などの歌とトークショーで盛り上がった。ギターの生演奏と青年部のリードで校友会の歌を大合唱し、賛助金の支援の呼びかけにも多くのご賛同をいただいた。

白井 秀司(摂大B56)

出席会員:72人 開催日:6月28日(土)
会場:ベルクラシック大阪



隣県からも校友が参加し旧交を温める

総会ではすべての議案が滞りなく承認された。懇親会では、出席者全員の近況報告を行なったが、それぞれのスピーチが内容豊富で予定の時間をオーバーし、終盤で恒例となっている校歌や校友会の歌の合唱は、1番のみになってしまうというハプニングも。最後は駆け足気味になったが、今回も隣県の富山県支部、福井県支部からも参加いただき終始和やかなムードで旧交を温めることができた。

池多 時道(工大CH11)

出席会員:15人 開催日:6月28日(土)
会場:ガーデンホテル金沢



演奏やゲーム・合唱で賑やかに開催

支部総会では、事業計画として「青年部会、女子部会の創設を図ること」が新たに上げられた。内山校友会会長は奥様同伴でご出席され、あいさつの中で校友会活動への伴侶の同伴を呼びかけた。前回好評だった工大マンドリン部による演奏を今回もお願いし、会場を和やかに盛り上げてくれた。「いろはカード」を使っのての名前ビンゴもあり、校友会の歌の合唱で閉会した。

井実 正雄(工大M35)

出席会員:22人 開催日:6月27日(金)
会場:吹田市文化会館メイシアター



新会長選任で活気ある総会・懇親会に

第5回総会では全ての議事が満場一致で承認された。役員改選で新会長となった市岡氏より、年齢別に分会を設けるなど、今後更に本会を活性化させるための方策について提示があった。懇親会にはOB4人も加わり、新会員から大先輩まで和気あいあいと親睦を深めることができた。最後は校友会の歌を合唱。私も若手女子力を発揮し、これからも支部の運営に貢献していきたいと思う。

若井 麻佑子(工大AH21)

出席会員:44人 開催日:8月2日(土)
会場:学園・大阪センター



新入会員も参加して和やかに開催

懇親会の冒頭、執行部を代表して宮内新会長から、挨拶と今後の活動方針が報告されると、会員から大きな拍手が送られた。乾杯の後には、来賓の方々と会員との交流も盛んに行われ、終始笑顔や笑い声が絶えず楽しい時間が流れた。中盤には恒例となった新入会員によるPRタイムが設けられ、ステージに上がった3人からフレッシュで熱意ある自己紹介が行われると、会場内が大いに盛り上がった。最後に校友会の歌「さあ、手を振ろう」を合唱。歌詞に合わせてみんなで手を振る姿にとっても一体感が感じられた。

岡本 一央(摂大JH17)

出席会員:51人 開催日:8月2日(土)
会場:学園・研修センター



敷村取締役会長を迎え幅広く交流

懇親会は、工大E39年卒の敷村取締役会長を迎え開催した。有賀支部長からの挨拶に続いて、澤井顧問の乾杯の音頭で開宴。北條校友会副会長からの全国支部交歓会の報告など感慨深く、また久津輪学園コミュニケーション・フェローとの歓談をきっかけに、恩師の先生や諸先輩の話になり、学生時代を懐かしんだ。九州、四国からの参加者もあったほか、新たに3人の会員を迎えての自己紹介もあり、交流の輪の広がりと校友の絆を感じつつ一本締めにて閉会した。

長尾 明博(摂大E62)

出席会員:20人 開催日:7月18日(金)
会場:ホテルイルグランデ梅田



高槻市長も駆けつけ盛大な総会に

根来支部長から、江村氏(学院C24)の名誉顧問就任について、また来賓のあいさつでは濱田高槻市長から、少子化対策として教育や子供の育成に力を入れていることなどについてのお話を伺い、懇親会に移った。今回は女性のサックス奏者による演奏もあり好評だったので、今後も何らかのアトラクションを検討したい。恒例のビンゴゲームも賑やかに進み、校友会の歌の合唱で幕を閉じた。

福山 史朗(工大M40)

出席会員:25人 開催日:6月29日(日)
会場:アンジェルド・マリアーージュ



年長者から若手まで校友の絆を確認

大変喜ばしいことに今回も平成卒の若い会員が多数出席し、参加者も前回より5人増となった。総会は紅一点の平成卒・河本さんの明るい司会がスムーズな進行に一役買ってくれた。懇親会では出席者で最高齢の安部顧問の乾杯の発声で始まり、初来福の北條校友会副会長の講義を受けた会員が数名いて再会を喜び合った。その後も初参加4人のスピーチやお楽しみの福引で和やかに時間が経過。再会を約して野田副支部長が万歳三唱で締めた。

大谷 直希(工大DH7)

出席会員:36人 開催日:6月28日(土)
会場:福山ニューキャッスルホテル



20代から80代まで幅広い校友が歓談

金沢支部長から、前回の工大ホームカミングデーで40年ぶりの同級生と再会し感激した話とともに、2回目となる今年度の開催に参加の呼び掛けがあった。また、今年度は青年部の育成を柱にし、支部懇親会の参加推進のために参加費の減免を提案、了承された。続いて懇親会では24歳の若手会員が終了間際に駆けつけてくれ、20代から80代の幅広い校友が時間も忘れて歓談した。

田付 和伸(工大A56)

出席会員:15人 開催日:6月28日(土)
会場:(株)デイリー社



台風にも負けず和気あいあいの懇親会に折しも台風19号が九州に上陸し、関東地方に接近してくるさなか、なんとか予定通り開催することができた。講演会は、岩浅紀久氏(工大D39)に東芳会の学び「イスラエル・パレスチナ問題の真実」を熱く語っていただく。台風の影響もあって例年に比べて参加人数は少なめだったが、交歓会には内山校友会会長はじめ東北支部、摂大・広国大校友会からも参加いただき、4人の方の80歳記念表彰や全員での記念撮影、お楽しみ抽選会などを行い、和気あいあいと楽しいひと時を過ごした。

山路 八郎(工大M42)
出席会員:61人 開催日:10月13日(月・祝)
会場:浅草ビューホテル



日本シリーズ開幕前に大いに盛り上がる地元福岡ソフトバンクホークスがバリーグ覇者となり、日本シリーズ開幕前夜の開催となった。役員の一部改選で、新役員に山内氏(工大E56)と山本氏(工大CH2)が加わり、私に代わって黒木氏(工大C56)が新事務局長となる。3人の初参加者の紹介もあった。懇親会では、平井氏(工大C39)から全国支部交歓会で東北の被災地を訪れた際の報告や、前回に続き北島氏(工大A30)による建築関係の資料説明がある。校友会の歌の合唱と恒例の「博多祝いめでた」「博多一本締め」で閉会となった。

椿 芳和(工大A55)
出席会員:32人 開催日:10月24日(金)
会場:サットンホテル博多シティ



美味しい料理・楽しい催しで盛大に開催今回も工大・マンドリン部による演奏が開幕を華やかに飾ってくれた。年々表現力が増しており、ついに会場からご祝儀まで飛び出した。お待ちかねの懇親会では美味しい食事やお酒が用意され、飛び入りで手品の披露もあり、楽しいひと時となった。心とお腹が満たされたところで、“迷”司会によるビンゴ大会へ突入。ピンクの全身タイツに身を包んだ謎の男『Mr. HAPPY』による軽快な進行で会場は大盛り上がり。熱気冷めやらぬ中、校友会の歌の大合唱にてお開きとなった。

小松 孝洋(工大EH18)
出席会員:43人 開催日:10月4日(土)
会場:神戸商工貿易センタービル ステラコート



お揃いの法被で支部創立35周年を祝う揃いの法被に身を包み、当支部創立35周年となる総会を開催。予算・決算、運営方針などの議案は満場一致で承認された。続く懇親会では、役員改選で再選された中川支部長から、残念ながら年々参加者が減っているため、今回は増員に向けての協力を呼びかけるあいさつがあった。久しぶりの再会に学生時代の話で盛り上がり、ビンゴゲームで一喜一憂する姿も見られた。最後は「さぁ、手を振ろう」を合唱して閉会した。

出口 セツ子(短大C51)
出席会員:18人 開催日:10月18日(土)
会場:箕面文化・交流センター



講演会に抽選会にあつという間の4時間大阪商工会議所副会頭・がんこフードサービス(株)代表取締役会長の小嶋淳司氏を講師に招き講演会を開催。懇親会には宇井学園コミュニケーション・フェロー、内山校友会会長ご夫妻をはじめ小林茂樹国会議員などの来賓にご臨席いただいた。恒例の抽選会ではゴルフバックや新米「ひのひかり」など多数の賞品が用意され大絶賛だった。今回の全国支部交歓会の案内もあり、賑やかに会話が飛び交ううちにあつという間の4時間が過ぎ、今年も月光の香具山を眺めながらの散会となった。

池田 友活(工大A47)
出席会員:82人 開催日:10月4日(土)
会場:橿原観光ホテル



工大マンドリン部が演奏で華を添える総会では役員改選があり、馬場支部長(工大C45)が再選された。懇親会では2期目を迎える門出に、工大のマンドリン部が演奏を披露、会場に華を添えてくれた。来賓として栗田学園コミュニケーション・フェローにご出席いただき、久々に恩師との再会で学生時代を思い出し、楽しいひと時を過ごすことができた。本部や摂大校友会、近隣の京都府・奈良県支部からも来賓をお招きし、最後は恒例の「さぁ、手を振ろう」を合唱して再会を誓い合い閉会した。

寺田 建吉(工大C56)
出席会員:46人 開催日:10月18日(土)
会場:クサツエストピアホテル



「100人参加」の目標を掲げ盛大に実施板矢支部長から、前年度の岡山県での全国支部交歓会について、開催までの準備や当日のお茶のおもてなしなど支部会員の多大な協力により、参加者から多くのお褒めの言葉をいただき素晴らしい会となったとのことのお礼があった。他界された諸先輩方に黙祷を捧げる一方、8人の初参加者による新鮮な挨拶もあり、当支部がますます盛況に継承されていくことを確信した。歓談は例年に増して盛り上がりを見せ、橋本新副支部長の挨拶で「来年は100人参加」を目標に閉会した。

畑 尚(工大C56)
出席会員:79人 開催日:9月5日(金)
会場:アークホテル岡山



初参加者も多く盛り上がった交歓会総会では、会則の変更により摂大および広国大の卒業生も支部活動に参加することができるとしたほか、すべての議案が満場一致で承認された。交歓会に移り参加者同士の交流を深めるとともに、近隣支部からの出席者とも熱心な意見交換が行われた。また栗田学園コミュニケーション・フェローとは、学生時代の懐かしい話に花が咲いた。恒例のビンゴゲームの進行は若手の会員がつとめ、会場を大いに盛り上げた。初参加の会員も多く、最後は来賓と参加者が一つになり校友会の歌を合唱し閉会した。

藤谷 剛(工大CH2)
出席会員:52人 開催日:9月7日(日)
会場:京都タワーホテル



講演会や懇親会で和やかなひと時に当支部も参加者が定着化し、段々と平均年齢が上がってきたように感じる。二年毎に県内東・中・西部と会場を持ち回りの開催で、遠方の方は出席にくい面もあるか。今回は鳥取環境大学教授・中橋先生(短大A50)の講演を聞き、その後長谷川前支部長の乾杯で懇親会に移った。恩師である北條学園コミュニケーション・フェローと再会できた会員もあり、和やかなひとときを過ごすことができた。今後は中心となってくれる人を掘り起こし、若い人にも声をかけて増員を図りたい。

福田 正美(短大C45)
出席会員:24人 開催日:8月24日(日)
会場:白兔会館



他支部からもゴルフコンペと総会に参加当日は、早朝にもかかわらず四国他県支部の方々にもご参加いただき、高知ゴルフクラブにおいてゴルフコンペを開催、夕刻から支部総会を開催した。近江学園理事と昨年に続いて村田校友会事業部長にご臨席いただいた。春の叙勲・褒章で黄綬褒章を受章された永野顧問(工大C46)の乾杯の発声で開宴。ゴルフコンペの成績発表も行われ、最後に校友会の歌を合唱して閉会した。

廣瀬 孝志(工大C54)
出席会員:12人 開催日:9月6日(土)
会場:高知サンライズホテル



好評のクイズ問題などで楽しく開催懇親会は麻田相談役の乾杯の音頭で開宴、次々と運ばれてくる料理を口にしながら杯を交わし、親睦を深めた。前回好評だった抽選会のクイズ問題がパワーアップされ、ご当地ネタをはじめ学園校友会ホームページからの出題に内山校友会会長が見事正解、ほっとする場面も…。校友会の歌を全員で合唱し、牧野副支部長による恒例の中締めで校友の健勝と再会を祈念し、一本締めで心をつにし散会した。次回はさらに問題が難しくなりますよ!

村上 康(短大CH3)
出席会員:20人 開催日:8月22日(金)
会場:割烹「秀」

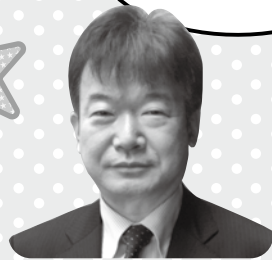


女性参加で例年にない雰囲気になし少しでも参加者を増やそうと日時を変更して開催したが、残念ながら増員は叶わなかった。総会は先般他界された当支部顧問の洲濱氏への黙祷で始まり、石田理事の本部理事会報告、宮原支部長の全国支部交歓会参加報告で終了。懇親会には、北條学園コミュニケーション・フェローと神戸川校友会組織部長が令夫人とご一緒に参加。紅一点が加わり、例年にない雰囲気の中で和やかに全員の近況報告となり、最後は全員輪になって校友会の歌を合唱してお開きとなった。

安達 盛二(工大A51)
出席会員:15人 開催日:9月6日(土)
会場:松江東急イン



大阪工業大学学友会 青年部



こんにちは 青年部長の田村清司です。

ファミリーイベントを中心に「校友の親睦と母校の発展」を目指しています。

リピーターの方も初参加の方も、気軽にご参加ください!!お待ちしております。

8/2 みなとこうべ 海上花火大会鑑賞会



ご家族も含め、68人が参加。
現役工大生による司会とマンドリン部のミニコンサートを楽しんでいたあと、一万発の花火の競演を鑑賞。
会場は歓声と拍手で大盛況でした。

8/23 地引網 & IN岡田浦魚港 バーベキュー



青年副部長の前田誠治です。
天気も最高、笑顔も最高の素晴らしい1日になりました。全員で力を合わせて網を引くと、子供達は大喜び。盛りだくさんなバーベキューの後はビンゴゲームで取れた魚をお土産に、みんな大満足でした。



7/27 エ大鳥人間 コンテスト応援



1,406mの大記録!
前回大会の記録を大きく更新し、応援に行ったつもりが、逆に元気をもらいました。
1枚プロペラの信念を貫き、あつぱれでした。来年は優勝だ!



10/25.26 城北祭 焼きとうもろこし屋台



青年副部長の面谷和範です。
毎年恒例の焼きとうもろこし屋台。いつもより大きかった(!?)からか、2日間で707本の売り上げ、両日ともに早々に完売となりました! ありがとうございます。



11/15 自転車鈴鹿サーキットを走ろう会



青年副部長の西野新治です。
フルコースで高低差もありキツイと言いつつ、みなさん走った後には爽快な表情。結果はともあれ、阪神エリア、滋賀県支部、東播支部からも参加頂き、楽しいひと時を過ごしました。



2014

CLUB NEWS

課外活動成績



母校後輩の課外活動状況を紹介します。平成26年1月から10月の期間において各学校長から表彰された内容を掲載しています。
今後も機会があれば、是非応援に駆けつけて熱い声援をお願いします。

I 常翔学園高等学校 課外活動表彰

内容	成績	個人名
ウエイトリフティング部		
平成26年度大阪高等学校春季ウエイトリフティング競技大会	団体の部 第2位 53kg級 第1位 62kg級 第2位 94kg級 第1位 105kg級 第1位	— 田中 優輝 平井 脩 越智 隆太 三谷 勇汰
第69回大阪高等学校総合体育大会ウエイトリフティングの部	団体の部 第2位 53kg級 第1位 62kg級 第2位 69kg級 第2位 105kg級 第1位	— 田中 優輝 平井 脩 諸岡 涼司 三谷 勇汰
第47回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会	53kg級 第2位	田中 優輝
平成26年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会	105kg級 第1位	三谷 勇汰
高松賜旗第61回全国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会	53kg級 出場	田中 優輝
	69kg級 出場	諸岡 涼司
	105kg級 出場	三谷 勇汰
第69回国民体育大会ウエイトリフティング競技大会	53kg級 出場 105kg級 出場	田中 優輝 三谷 勇汰
柔道部		
第46回全日本ジュニア柔道体重別選手権大阪府予選会	男子81kg級 第2位	藤原 貴望
第63回全国高等学校柔道大会大阪府予選会	男子81kg級 第1位	藤原 貴望
第69回大阪高等学校総合体育大会柔道の部	男子81kg級 第2位	藤原 貴望
ラグビー部		
第69回大阪高等学校総合体育大会ラグビーフットボールの部	優勝	田中 力也 岡留 圭吾 土井 曜仁 金沢 一希 片岡 蓮 小林 海斗 山口 達也 吉田 義弘 南 翔大 吉本 匠 射場 大輔 高橋 汰地 川井 太貴 山本 貴太 半田 晃大 川久保悠人 山住 龍太 白川 貴一 岡本 勇人 松山 晃平 中井 達也 宗 立樹 藤井 大輝 木曾 大晴
第69回国民体育大会ラグビーフットボール競技大会	少年の部 出場	岡留 圭吾 高橋 汰地 坂本 将剛 山口 達也 山本 貴太 田中 力也 土井 曜仁 南 翔大 半田 晃大 吉田 義弘
アーチェリー部		
第69回大阪府民体育大会兼平成26年度大阪高校春季アーチェリー競技大会	男子個人の部 優勝 男子団体 優勝	樽谷 将司 増田由宇太 堀 隆大 松田 知大 小野純一朗
	女子団体 優勝	南野 優 上山 慧 中村 美月 岡田 桃果 増田由宇太 堀 隆大 小野純一朗
平成26年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会 高門宮賜旗第47回全国高等学校アーチェリー選手権大会	男子団体 出場	松田 知大 小野純一朗 南野 優 上山 慧 中村 美月 岡田 桃果 増田由宇太 堀 隆大 小野純一朗 山口 湜太
	女子団体 出場	南野 優 上山 慧 中村 美月 岡田 桃果 増田由宇太 堀 隆大 小野純一朗 山口 湜太
第69回大阪高等学校総合体育大会アーチェリーの部	男子団体 優勝	南野 優 上山 慧 中村 美月 岡田 桃果 増田由宇太 堀 隆大 小野純一朗 山口 湜太
	男子個人 第2位 女子団体 優勝	堀 隆大 南野 優 上山 慧 中村 美月 岡田 桃果
	女子個人 優勝	南野 優

内容	成績	個人名
水泳部		
2014年度大阪高校総合体育大会水泳競技大会兼大阪高校選手権水泳競技大会 兼近畿高校予選会	女子100m平泳ぎ 第2位	吉岡 千尋
2014年度大阪高校対校選手権水泳競技大会	女子100m平泳ぎ 第2位	吉岡 千尋
2014年度大阪高校新人水泳競技大会	女子100m平泳ぎ 第2位	吉岡 千尋
平成26年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会	女子平泳ぎ100m 出場	吉岡 千尋
女子平泳ぎ200m 出場	吉岡 千尋	
男子400mメドレーリレー 出場		中嶋 和志 平松 慎二郎 安井 大樹 山田 倫 中西 俊太
写真部		
第38回全国高等学校総合文化祭	写真部門 出場	山本 博雅

I 大阪工業大学 学長表彰

内容	成績	個人名
注子部		
女子第49回関西学生アーチェリーリーグ戦入替戦	女子1部昇格	—
第14回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会	男子第5位	川津裕太郎
第43回千島杯競技会	フライトA 第1位 RC 30Wラウンド 第1位 RC 30Wラウンド 第2位	川津裕太郎 山本 拓実 宮原京太郎
硬式野球部		
2014秋季近畿学生野球リーグ戦入替戦	1部昇格	—
第20回大学野球関西オールスター5リーグ対抗戦	オールスター選出	山下 駿 牧野 彰泰 芳崎 武士
第21回大学野球関西オールスター5リーグ対抗戦	オールスター選出	山下 駿 森本 寛章 芳崎 武士
漕艇部		
第54回オックスフォード盾レガッタ	エイト セミファイナル進出(7位入賞)	—
フットサル部		
第11回カレッジフットサルフェスタ全国大会	第2位	—
陸上競技部		
平成26年度奈良県陸上競技選手権大会	5000mW 第1位 男子砲丸投げ(7.2kg) 第2位	神澤 智也 中嶋 信哉
空手道部		
第62回春季八尾市民体育大会	形競技有段の部 第3位	清水 咲葵
水上競技部		
第90回 日本学生選手権水泳競技大会	出場	荻本 雄樹
サイクリング部		
第69回国民体育大会「長崎がんばらば国体」ソーラーカープロジェクト	滋賀県選手団選出	木村 吉秀
World Green Challengeソーラーカー&FCカーラリー2014	アドベンチャークラス優勝 ソーラーカー部門総合2位	—
ロボットプロジェクト		
NHK大学ロボコン2014	ベスト8	—
ロボットプロジェクト		
第14回レスキューロボットコンテスト	予選3位通過、ベストロボット賞	—
生活ロボットシステム研究室		
第26回知能ロボットコンテスト2014	テクニカルコース準優勝	—
ロボット工学科と情報科学部の合同チーム「Q.I.T.Trial」		
ロボカップジャパンオープン2014 @ホームリーグ	準優勝	—
宇宙クラブ関西 大工大チーム		
C'Space2014大会(カンサツ大会)	International Class最優秀賞 および技術賞	—



高校水泳部



体育会洋弓部



体育会硬式野球部



体育会漕艇部

》》》 歴史を知り、未来を切り開く 《《《

『常翔歴史館』オープン



正面玄関には立派な看板が設置される

平成26年5月、大宮キャンパス(常翔学園中・高の道路を隔てた南側)に『常翔歴史館』が開設されました。学園の創設期から将来にわたる展望を学内外に伝える施設として、館内には校友から寄贈いただいた各種史料や校内新聞、各学校の建築模型などが展示されているほか様々な映像資料が準備されており、それらを自由に見ることができます。また、本館は自校史教育の場としても利用され、先人たちの想いを学ぶとともに新たな扉を開いていくための糧としての役割も担います。

開館時間は月曜～金曜日(祝日・学園が定める休業日を除く)の11時～17時。入場は無料ですので、近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



学園の歴史を伝える多くの史料が並ぶ

》》》 若き技術者の養成拠点 《《《

『ロボティクス&デザインセンター』開設

平成26年7月、大宮キャンパス2号館1階に『ロボティクス&デザインセンター』が開設されました。国のロボット活用施策に先駆けて作られたもので、若き技術者の養成拠点として今後活用されます。

現在、海外の大学や国内企業約10社と連携を行っており、地域密着型で高齢者や障がい者の生活を支えるロボットの実証試験などを実施しています。実験や研究を通じて

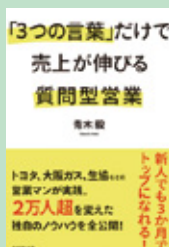


学生によって作られた支援ロボットは多種にわたる

地域住民と関わることは、社会のニーズに柔軟に対応できる技術者を目指す学生たちにとって、実践の学び場にもなります。平成29年には、新設される梅田キャンパスへ移転する計画となっており、最新ロボット技術の発信拠点としてますます発展することが期待されます。



校友の出版物紹介



『「3つの言葉」だけで売上が伸びる 質問型営業』

著者: 青木 毅
(工大D53)
発行: ダイヤモンド社

営業経験を通して、質問型営業という独自のノウハウを開発。トヨタ、大阪ガス、生協などの2万人超を変えたその内容を全公開!



『我が国、陸上プラント計画・実施にかかわった一部始終』

著者: 大出 實
(学院E28)
発行: 文芸社

戦中の混乱期、働きながら進学し、電気技師の資格を取得。国家的プロジェクトとも言える国内・国外陸上プラントの電気技師として関わってきた足跡を綴った本。



『不良を出さない、はんだ付けの世界へ』

著者: 岸人 稔
(工大D45)
発行: BookWay

はんだ付け教育(学科と実技)の方法について記述。はんだゴテ作業、フローはんだ付け、リフローはんだ付けの生産現場において不良を出さないためのノウハウをまとめた本。

「絆」を大切にするため、住所の変更時にはご連絡ください!!

ご住所を変更された場合や、本誌送付時の宛名・住所の変更、また、本誌の送付を今後希望されない場合には、お手数をおかけしますが、事務局までご連絡ください。

学園校友会事務局[窓口対応時間: 月～金の9:00～17:00]
〒535-0003 大阪市旭区中宮5-16-29 学園 大宮西校地 本部棟2階
TEL: 06-6955-6662 FAX: 06-6955-1412 E-mail: office@oitaa.com

編集後記

本号では学校別校友会、特に工大校友会と高校校友会関係の記事を従来よりも増やして、充実を図っています。ところで、校友タイムスは母校と校友を結ぶため、そして校友と校友を結ぶための重要なツールと考えていますが、その印刷・発送に大きな予算を必要としています。一方、校友タイムスは校友会のホームページでも公開するなど電子化を進めています。そこで、従来通りの紙冊子の配布に対して校友の皆様のご要望をお聞かせいただきたく、今回調査ハガキを同封していますので、ぜひご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

(広報渉外部長 宇井 徹雄)

高専会(大阪工業高等専門学校高専会)新年会[ご案内]

日時: 平成27年1月24日(土) 18:30～

会場: 道頓堀ホテル(中華宴会)

大阪市中央区道頓堀2-3-25 ☎06-6213-9040

会費: 6,000円

申込: 学園校友会事務局 ☎06-6955-6662(担当: 北川)